

インドネシア語 話してみようよ

-やさしいインドネシア日常会話-
(イン和辞書/和イン辞書付属)



きた いくと
希多 生人

はじめに

会話は自由な生き物にたとえられます。例文の基本フレーズどおりには、会話は進行しません。基本の文法がわかって初めて、自由な会話が可能となります。

本書は、初歩の文法から日常会話を覚える画期的な教則本です。どんな場面でも広く応用がきくように、「覚えた単語を文法に沿って並べて、簡単に日常的な会話が通じる」ことが本書の目的です。

ばく自身の経験から言いますと、場面ごとに設定された例文を覚えても、実際になかなか会話が弾みませんでした。単語の意味がわかって、文法上どうなってるかわからず、なかなか応用することが難しかったのです。現在でも語学書はこの傾向が続いており、初めて外国語を習うのにある程度以上の語学力がなかなか身につかないように思います。

ばくは初めてのインドネシア滞在の2ヶ月目ほどですばらしい教則本に出会いました。1985年初頭のころです。現地の助手がジャカルタで出版されていた本を買ってきてくれたのです。それが、

ムスカルナ・サストラネガラ著、佐久間徹翻訳「インドネシア語の研究」という本でした。ばくの持っているものは1974年にジャカルタで出版、現在は絶版になっています。ばくはこの本を懸命に読破し、飛躍的に語学力がアップしたのです。

ばくは、この「インドネシア語の研究」に相当する語学書を、インドネシア語を学ぼうとする日本人たちのためにまとめようと1996年に思い立ちました。したがって、本書はこの本を手本とし、著者が全面的に構成を変えて執筆したものであります。

本書は、旅行やコミュニケーションのために、インドネシア語を初めて学ぼうとする人たちが第一の対象となります。また、現地に短期あるいは長期に滞在して日常会話を流ちょうに話したい人や、テレビ・新聞がわかり、語彙変化のある正式な会話を修得したい人たちにも、本書は非常に有意義であると確信しています。さらには、既にインドネシア語を話せる人たちにも、体系的な語学として再整理するために活用していただければ、望外の喜びです。

本書の前半部では、基本となるやさしい文法を紹介しています。これらを頭の中にインプットすることで、やさしい日常会話を充分に話せるようになります。

さらに詳しい文法を知りたい人は、後半部に進んでもらいます。正式なインドネシア語会話や、新聞を読んだりテレビを聞いたりするのに役立ちます。しかし、日常的な会話は前半部だけで充分です。

なお、後半部の上級文法については前述書と共に、牛江清名著「インドネシア語の入門」白水社を参考にさせていただいたことを、ここに記しておきます。

インドネシア語は、海外に出張する人にも3～6ヶ月で覚えることが可能です。それは現地で人から聞いて片言で覚える会話なので、この本で最初に文法を覚えるなら、あなたは1～2ヶ月で日常会話を話せるでしょう。

標準語である**インドネシア語**は、**広いインドネシアのどこでも通じます**。歴史あるバリ島やジョグジャカルタ等の観光地はもちろん、ボルネオ・イリアンなどの秘境地もあなたが来るのを待っています。現地で自由な会話を楽しんで下さい。

本書の内容についてご意見やご指摘のある方は、kaiwa@baronjp.com までメールをお寄せ下さい。本書の充実に役立てたいと思います。

2005年5月 東京にて

希多 生人

追記：本書は、元インドネシア留学生レノ・チャーヤ二氏（法政大学法学部大学院2003年卒業、現在名古屋に本社のある貿易会社勤務、中部ジャワ・ソロ出身）に全面的に校閲していただきました。また、妻のスラストリには校閲とともに日常的に多くの助言を仰ぎました。ここに2人の女性に感謝する次第であります。

追記2：本書は、**ジョグジャカルタにある現王宮**から推薦を受けました。王宮のIbu Gusti Kanjeng Ratu Hemas に心より感謝の意を表します。また、佐久間徹氏には本書の出版に当たり、快くご承諾をいただきました。心より感謝する次第であります。

【本書の特色・構成】

1. 本書は文法上の品詞ごとにその用法を説明している。むずかしい文法書とらないよう、1つの章の構成は見開きを原則とし、最大4ページ程度におさえた。
2. 1章ごとに【単語ノート】を設け、その章に出てくる難解な単語の意味を示すとともに、品詞・項目別にまとめた日常会話の基本語とその意味を示した。
3. 【インドネシア語 - 日本語】【日本語 - インドネシア語】の簡易辞書を、日常会話に役立つよう基本単語として巻末に掲載した。
4. 主要な単語、初出の単語、発音しづらい単語などにルビをふった。ルビの発音表記は次のとおりである。
ガ行：強音、ガ行：鼻に抜ける音、ラ行：通常音、ラ行：巻舌音
5. kira²の²は置語表記で、kira-kira と2回繰り返して発音をする意である。
6. 本文中の英語はイタリック体(斜体)で表記した。

本書の購読対象者

- * 旅行やコミュニケーションのため、初めてインドネシア語を習う人に
 - * インドネシアに短期・長期滞在し、流暢な日常会話を修得したい人に
 - * テレビ・新聞が判り、語形変化のある正式な会話も修得したい人に
- 本書は以上の人たちに最適の語学書です。

インドネシア語 話してみようよ

(やさしいインドネシア日常会話)

目 次

はじめに

A. これだけはぜひ覚えよう - 語根だけで話せる基本文法 -	1
A.1. 文字・発音・文の構成	2
A.2. 代名詞	6
A.2.1. 人称代名詞	6
A.2.2. 所有代名詞	8
A.2.3. 指示代名詞: Ini, Itu	10
A.3. 関係代名詞: Yang	12
A.4. 疑問詞: Apa, Berapa, Kenapa, Mana, ...	14
A.5. 名 詞	16
A.6. 接続詞1: Dan	18
A.7. 冠 詞	20
A.8. 数 詞	22
A.9. 時の名称(年月日)	24
A.9.1. 日の名称	24
A.9.2. 月の名称	24
A.9.3. 年・日付の表わし方	25
A.10. 時の名称(時間)	26
A.10.1. 時 間	26
A.10.2. その他の時の表わし方	27
A.11. 人体の名称	28
A.12. 形容詞	30
A.13. 動 詞	32
A.13.1. 語幹動詞	32
A.13.2. 時制(時の助動詞): Sudah, Akan, Sédang	34

A.14. 助動詞 : Bisa, Mungkin, Harus, Masih, Belum, dsb.	36
A.15. 副詞 : Sekali, Sangat, Saja, dsb.	39
A.16. 前置詞	41
A.16.1. 前置詞1 (場所・方向) : Di, Ke, Dari	41
A.16.2. 前置詞2 (時・手段・理由等)	45
A.17. 接続詞2 : Tetapi, Kalau, Karena, Meskipun	48
A.18. 否定 : Bukan, Tidak	52
A.19. 比較	55
A.20. 命令文	59
A.21. 間投詞・挨拶	64
A.22. 便利な接尾辞 “-nya” の用法	68
B. 基本だけでは物足りない人に - 語根を変化させる上級文法 -	71
B.1. 基本的な接頭辞	72
B.1.1. “Ber-” 自動詞	72
B.1.2. “Me-” 動詞	74
B.1.3. “Ter-” 動詞・形容詞	77
B.1.4. “Pe-” 名詞・形容詞	79
B.2. 接辞 “Per-an” “PeE-anN” “Ke-” “Ke-an” “-an”	81
B.2.1. “Per-an” 名詞・“Pe-an” 名詞	81
B.2.2. “Ke-” 名詞	81
B.2.3. “Ke-an” 名詞 etc.	81
B.2.4. “-an” 名詞 etc.	83
B.3. “-kan” “-i” 他動詞に関する接辞	85
B.3.1. 接尾辞 “-kan” “-i”	85
B.3.2. 接頭辞 “Per-” (“Memper-” “Diper-”)	87
B.3.3. 複合辞 “Per-kan” “Per-i”	88
B.4. 受身	90
参考資料	91

【単語ノート】

名詞 1 : 人	7	動詞 1 : 基本動作 1	33
名詞 2 : 人間関係	7	動詞 2 : 基本動作 2	33
名詞 3 : 自然 1	9	動詞 3 : 一般動作 1	33
名詞 4 : 自然 2	9	動詞 4 : 一般動作 2	33
名詞 5 : 天候	11	動詞 5 : 感情表現	35
名詞 6 : 位置・方位・方向 ...	11	動詞 6 : 調理	35
名詞 7 : 乗り物・交通	13	形容詞 5 : 外見	38
名詞 8 : 通信・観光	15	形容詞 6 : 性格	38
名詞 9 : 建物	17	形容詞 7 : 色	40
名詞 10 : 家	19	形容詞 8 : 味・味覚	40
名詞 11 : 家具等	19	名詞 20 : 食べ物	44
名詞 12 : 衣服・装飾	21	名詞 21 : 飲み物	47
名詞 13 : 文化・芸術・宗教.....	21	名詞 22 : 野菜・果物	51
名詞 14 : 時間 1	25	名詞 23 : 食材・調味料	54
名詞 15 : 時間 2	25	名詞 24 : 台所用品	54
名詞 16 : 時間 3	27	名詞 25 : 教育	58
名詞 17 : 身体 1	29	名詞 26 : スポーツ	58
名詞 18 : 身体 2	29	名詞 27 : 動物(哺乳類)	63
名詞 19 : 病気	29	名詞 28 : 動物(魚類)	63
形容詞 1 : 状態・程度 1	31	名詞 29 : 動物(鳥・昆虫等) ..	67
形容詞 2 : 状態・程度 2	31	名詞 30 : 世界の国	70
形容詞 3 : 状態・程度 3	31		
形容詞 4 : 感情	31		

【巻末資料】

イン和辞書(インドネシア語 日本語)

和イン辞書(日本語 インドネシア語)

A. これだけはぜひ覚えよう

- 語根だけで話せる基本文法 -

まずはインドネシア語を話すための簡単な文法を覚えよう。第1部は22の章から成り、ゆっくり読み流しても1ヶ月とかからないで学習できるように構成してある。

本書は、よくある文法書のような練習問題は出さずに、読者に負担のかからないような文法のエッセンスだけを取り上げた。これだけでも自分のものとすれば、旅行先などでどんな場面になってもその場にあった会話ができると思う。

ただし、語学はどうしても単語に依存することが多く、いろいろな会話をこなすには日常的な基本単語をしっかり覚えなければならない。

とりあえずは基礎の文法と単語をしっかり固めること。それには、初めの方の文法はわからなくてもどんどん先に進んでみよう。最初から全部をわかろうとすると途中でやめたくないので、わからない所は保留にしておく。そして、そのような箇所は先を読めば必ずわかるので、最後まで読み通すことが上達への早道だ。

A.1. 文字・発音・文の構成

インドネシア語を学ぶにあたり、基本となる文字や発音のついて最初に述べよう。

1. 文字(アルファベット)について

インドネシア語の文字は英語と同様アルファベットだ。ただし、英語の発音とは異なることが多いので、まずは文字の読み方を覚えよう。アルファベットの大文字、小文字、発音を下表に示す。

A a (a ア -)	J j (je ジエ -)	S s (es エス)
B b (be ベ -)	K k (ka カ -)	T t (te テ -)
C c (ce チエ -)	L l (el エル)	U u (u ウ -)
D d (de デ -)	M m (em エム)	V v (fe フェ -)
E e (e エ -)	N n (en エン)	W w (we ウエ -)
F f (ef エフ)	O o (o オ -)	X x (eks エクス)
G g (ge ゲ -)	P p (pe ペ -)	Y y (ye イエ -)
H h (ha ハ -)	Q q (ki キ -)	Z z (zet ゼット)
I i (i イ -)	R r (er エル)	

2. 発音について

インドネシア語の発音はほとんどローマ字読みだ。だからどんどんローマ字読みで読んでみよう。但し、特に注意が必要なのは以下のとおりだ。これだけは一生涯覚えてよう。

“e”：ローマ字読みと同じ“エ”という強い発音と、“ウ”（日本語のウのように口を突き出さないで、短い発音）という弱い発音の2つがある。

一般に後者の“ウ”がほとんどで、前者の“エ”は非常に少ない。本書では“エ”と言う発音の場合はéと表示することとした。普通éの表記はないので、この発音の違いは覚える以外手立てはない。

また、“u”は日本語の“ウ”に相当するが、強く発音する箇所では“ウー”とややのばす発音になることが多い。

他に注意するのは、最後に付く子音の“g”, “t”, “k”, “b”などは発音しないこと。ただし、それぞれの音を最後につけるように、それぞれ“ッ”“ット”“ック”“ッブ”を口の中に含めるような感じだ。

むずかしいのはこのくらいで、最初に言ったようにほとんどローマ字と同じだから、ではこれからバハサ・インドネシアに挑戦しよう！

単母音(7つ) : a, é, e, i, o, u, y

2重母音(3つ) : ai, au, oi

単子音(20) : b, c, d, f, g, h, j, k, l, m, n, p, q, r, s, t, v, w, x, z

2重子音(4) : kh, ng, ny, sy

ここで、注意をする発音は具体的には次の通りだ。

é：“エ”と強く発音する。

énak (うまい)：“エナツ”（前述したように語尾の“k”は発音しない。）

pérgi (行く)：“ペルギ”

e：“ウ”と発音するのが一般的だ。

enam (6)：“ウナム”

kerja (仕事)：“クルジャ”

u: アクセントのある箇所では“ウー”、他では“ウ”と発音する。

bulan (月): “ブーラン”

turun (降りる): “トウーるン”

tidur (眠る): “ティドウーる”

au: “アウ”でも良いが、“オウ”“オー”と発音するのが一般的だ。

pulau (島): “ブラウ”“ブラオ”“プロウ”“プロー”

kalau (もし): “カロウ”“カロー”

ng: 鼻に抜ける“ガ”行の発音だ。

singa (ライオン): “シンガ”

tunggu (待つ): “トゥンぐー” (“ツンぐー”ではない)

c: “チャ”行(チャ、チ、チュ、チェ、チョ)の発音になる。

cuci (洗う): “チュチ”

cocok (合う): “チョチョツ(ク)”

t: タ行タチツテトの発音は、タティトゥテトの発音になる。

(インドネシア語には “チ”と“ツ”の発音がない。また、“シャ”“シュ”“ショ”もない。だから、“いらっしやい”とか“つつし”を発音するのは非常に苦手だ。だから、“いらっさい”とか“トゥトゥジ”とかになってしまう。)

3. 文の構成について

インドネシア語の文の構成は、原則的に英語と同じだ。だから、否定語は英語と同様に動詞の前で否定し、日本語のように最後まで聞かないとわからない言語とは違う。たとえば次のように、英語とインドネシア語はほぼ同じ順序となる。

I don't know. = *Saya (I) tidak (do not) tahu (know).*

また、インドネシア語には動詞の人称による変化もなく、さらに過去形・過去分詞もなく動詞の語根を助動詞とともに併用するだけなのだ。だから、インドネシア語は英語よりはるかに簡単といえよう。

でも、むずかしいこともある。それは動詞の語根に接頭語・接尾語を結びつけ、さまざまな派生語を作ることだ。ただし、これらは正式の文章（新聞・テレビなど）に使うもので、日常的会話ではほとんど使わなくてもいいので安心して欲しい。本書では、これらを第2部である程度解説している。

ともかく第1部ではインドネシア語の初歩的な文法を覚えることに重点を置いた。これらをマスターすれば、あなたは日常的な会話をほとんど話せるようになると思う。

それでは、自分を含めた人称などの代名詞から初めよう。

A.2. 代名詞

A.2.1. 人称代名詞

最初は言葉の基本である人称を覚えよう。

1. 単数形

^{サヤ}
saya : 私 ^{アク-}
aku : 僕

^{カム-}
kamu : 君

^{イア ディア}
ia, dia : 彼、彼女

^{バパッ} ^{イブ-} ^{トゥアン} ^{ニョニヤ} ^{ノナ}
bapak, ibu, tuan, nyonya, nona : あなた (敬称)

^{マス} ^{(ン)バツ} ^{サウダラ} ^{アンダ}
mas, mbak, saudara, anda : あなた (親しみの意をこめて)

-bapak, 身分の高い男性や年長者の男性に用いる、最高の尊称

-ibu, 身分の高い女性や年長者の女性に用いる、最高の尊称

-tuan, nyonya, nona, それぞれ成年男性、既婚婦人、未婚婦人に対する尊称

2. 複数形

^{キタ} ^{カミ}
kita : 私たち kami : 私たち

(-kita, 相手を含めた私たち -kami, 相手を含まない 私たち)

^{ムレカ}
mereka : 彼ら、彼女ら

^{バパッ} ^{バパッ} ^{イブ-イブ-}
bapak-bapak, ibu-ibu : あなたがた (年長者の複数の男性・女性に対して)

【例文】

(1) 単数形

^{アンダ} ^{タリ} ^{マナ}
• Anda dari mana? あなたの国はどこですか? (どこから来ましたか?)

• Tuan dari mana? あなたのお国はどちらですか?

^{ダタン} ^{ジュン}
• Saya datang dari Jepang. 私は日本から来ました。

^{オラン}
• Saya orang Jepang. 私は日本人です。

• Saya (adalah) orang Jepang. 私は日本人です。(adalah は一般に省略)

^{ペリギ} ^ク
• Kamu pergi ke mana? 君はどこに行くの?

• Aku pergi ke toko buku. 僕は本屋に行くよ。

(2) 複数形

^{フランジャ} ^{バヤル}
• Kita belanja di pasar. 私たちは市場で買い物します。

- Mari kita berangkat. ^{マリ} さあ、出かけよう！（私たちは出かけましょう。）
- Mereka tinggal di rumah. ^{ティンガレ} ^{るーマツ} 彼らは家に残ります。
- Bapak-bapak silakan duduk! ^{シラカン} ^{ドウドウツク} （男性の）皆さん、どうぞお座り下さい。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

dari : ~から mana : 何処 datang : 来る
 Jepang : 日本 pergi : 行く ke : ~へ toko : 店 buku : 本
 pasar : 市場 belanja : 買い物をする mari : ~しましょう(=let)
 berangkat : 出発する tinggal : 残る、居る
 di : ~に、~で rumah : 家
 silakan : どうぞ(=please) duduk : 座る

名詞1 : 人

オラン
 orang : 人、人間
 ラキ ラキ ブンブアン
 laki-laki : 男 perempuan : 女
 プリア ワニタ
 pria : 男性 wanita : 女性
 デワサ アナツ(ク)
 dewasa : 成人 anak : 子供
 バイー
 bayi : 赤ん坊
 プムダ
 pemuda : 青年、若者
 ガディス
 gadis : 娘

名詞2 : 人間関係

クルアルガ
 keluarga : 家族
 オラン トゥア
 orang tua : 両親
 ババツ(ク) アヤー イブー
 bapak/ayah : 父 ibu : 母
 サウダラ
 saudara : 兄弟
 カカツ(ク) アディツ(ク)
 kakak : 兄 姉 adik : 弟、妹
 カケツ(ク) ネネツ(ク)
 kaké : 祖父 nenék : 祖母
 チュチュ スプナー
 cucu : 孫 sepupu : いとこ
 スアイミ イストウリ イストリ
 suami : 夫 isteri/istri : 妻
 バチャール クカシー
 pacar/kekasih : 恋人

A.2.2. 所有代名詞

1. 所有代名詞の位置

所有代名詞は人称代名詞と同じ語で、名詞の後に来る。(形容詞の項目参照)

rumah saya : 私の家	buku saya : 私の本	topi kamu : 君の帽子
sepatu dia : 彼の靴	kacamata ibu : 母の眼鏡	

【参考】所有格 “punya”

“punya” は所有格として使われることある(主に華僑、この場合語順は和文と同じ)が一般には省略される。上記の 1 は “punya” の省略形と見ることもできる。

saya punya rumah= rumah punya saya= rumah saya	私の家
saya punya buku= buku punya saya= buku saya	私の本
kamu punya topi= topi punya kamu= topi kamu	君の帽子

“punya” は “持つ、所有する、属する” の意味の一般連語である。

従って上記の saya punya rumah. は「私は家を持っている」という意味が普通で、所有格としての用法はほとんどないと言っていいだろう。

また “yang” を加えて “yang punya” とすると、“の” “のもの” という所有者の意味になる。

’60年代に流行った “Nona manis siapa yang punya?” というのは「可愛いあの娘は誰のもの」という訳詩がちゃんとついていた。(若い人は知らないよね。)

Nona manis siapa yang punya?

= Nona manis yang punya siapa? 可愛い娘は誰のものですか?

Nona manis itu yang punya saya. あの可愛い娘は私のものです。

Nona manis yang punya saya 私の可愛い娘

2. 所有代名詞の省略形

所有代名詞のいくつかは、省略形として表わすことができる。

sepatuku	= sepatu aku	僕の靴
namamu	= nama kamu	君の名前
mobilnya	= mobil ia	彼の車

“-nya” は三人称の所有格であるが、他にも様々なそして便利な使い方があ。こ

れらについては 2 2 章に詳述してある。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

rumah : 家 buku : 本 topi : 帽子 sepatu : 靴 kacamata : 眼鏡
 nama : 名前 mobil : 車 baju : 服
 nona : 女性 manis : 可愛い・甘い yang : ~の punya : 所有する

名詞 3 : 自然 1

アラム
 alam : 自然
 ラウト プラウ
 laut : 海 pulau : 島
 パンタイ タンジュン
 pantai : 海岸 tanjung : 岬
 ダナウ スンガイ
 danau : 湖 sungai : 川
 グヌン アピ
 gunung : 山 gunung api : 火山
 プンチャック ブキット
 puncak : 頂上 bukit : 丘
 パダン フータン
 padang : 野原 hutan : 森
 リンバ
 rimba : 森林
 マタハリ ブーミー
 matahari : 太陽 bumi : 地球
 プーラン ビンタン
 bulan : 月 bintang : 星

名詞 4 : 自然 2

アイる アピ
 air : 水 api : 火
 ウダラ ランギット
 udara : 空気 langit : 空
 ポホン フンガ
 pohon : 木 bunga : 花
 ダウン るンブット
 daun : 葉 rumput : 草
 バトゥ パッシーる
 batu : 石 pasir : 砂

A.2.3 指示代名詞: Ini, Itu

“あれ・これ” はどこの国でも基本の単語になる。

1. 指示代名詞の独立用法

指示代名詞には次の二つがあり、単数・複数の両方に使える。

^{イニ}
ini : これ
^{イトゥ}
itu : それ、あれ

-ini, 話し手に近いものを表わす。

-itu, 話し手から余り遠くないものを表わす。

・Ini buku. これは本です。 ・Ini buku saya. これは私の本です。

・Itu ^{メジャ}meja. あれは机です。 ・Itu ^{プカ-ル}meja besar. あれは大きな机です。

2. 指示代名詞の形容詞的用法

形容詞として使われる時は、主語のすぐ後ろにつく。同様に単複同形である。

ini : この

itu : その、あの

・Buku ini punya saya. この本は私のです。

・Meja itu besar. あの机は大きいです。

3. 指示代名詞の副詞的用法

副詞としては次のように変化させて用いる。

^{シニ}
sini (di sini) : ここ、ここに、ここで

^{シトゥ}
situ (di situ) : そこ、そこに、そこで

^{サナ}
sana (di sana) : あそこ、あそこに、あそこで

-sana, 話し手から遠いもの、場所などを表わす。

4. 冠詞及び指示代名詞

“itu” には冠詞及び指示代名詞として使われることがある。この場合、冠詞の“itu” は主語又は先行する語と同じ調子で発音され、指示代名詞“itu” は強く発音される。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

buku : 本 méja : 机 besar : 大きな punya : 所有する

名詞5 : 天候

チュアチャ
 cuaca : 天気 チェラー
 cerah : 快晴
バイ(ク)
 cuaca baik : 晴 プるアワン
 berawan : 曇り
フージャン
 hujan : 雨 トバン
 topan : 台風
バンジーる
 banjir : 洪水 グンバ プーミー
 gempa bumi : 地震
アワン
 awan : 雲 サルジュ エス
 salju : 雪 es : 氷
アンギン
 angin : 風 カブット
 kabut : 霧
グリミス
 gerimis : 小雨 グントウーる
 guntur : 雷

名詞6 : 位置、方位、方向

アタス
 atas : 上 バワツ(ハ)
 bawah : 下
キリ
 kiri : 左 カナン
 kanan : 右
ティムーる
 timur : 東 スラタン
 selatan : 南
バラット
 barat : 西 ウタラ
 utara : 北
ムカ
 muka : 前 ドゥバン
 depan : 前
ブラカン
 belakang : 後

A.3 関係代名詞: Yang

日本語の “...の” に当たるYangを巧く使いこなそう。これが使えれば会話の幅がとて広がるよ。

1. 限定的用法

対象を強調もしくは限定したい時に使用する。(形容詞の項で詳しく説明するが、形容詞は名詞を後ろから修飾し「名詞+形容詞」の語順となる。)

- ・ Kantor baru = Kantor yang baru (bukan * yang tua)
新しい事務所 新しい(古くない)事務所 (*bukan : A.16.否定参照)
- ・ Rumah besar = Rumah yang besar (bukan yang kecil)
大きな家 大きな(小さくない)家

2. 形容詞の接続的用法

名詞を修飾する2つの形容詞を“Yang”でつなぐ。

- ・ Kantor baru yang besar 大きくて新しい事務所
- ・ Rumah besar yang tua 古くて大きな家

但し、名詞を修飾する形容詞が3つ以上ある場合、コンマと“Yang”を使う。

- ・ Rumah bagus, besar yang tua 古くて大きな素晴らしい家

3. 連結語の “Yang”

形容詞と所有代名詞がひとつの名詞を修飾する時の順序は、

「名詞+所有代名詞+Yang+形容詞」となる。この “Yang” は省略できない。

- ・ Mobil saya yang baru 私の新しい車
- ・ Rumah paman yang besar おじさんの大きな家

連結語“Yang”を省略すると、次のように意味が変わる。

- ・ Mobil saya baru. 私の車は新しい。
- ・ Rumah paman besar. おじさんの家は大きい。

形容詞と所有代名詞の順序を変えると、意味は同じだけど、“Yang=yg (省略形)”を使った方がわかり易い。

- ・ Mobil baru saya=Mobil saya yg baru 私の新しい車
- ・ Rumah besar paman=Rumah paman yg besar おじさんの大きな家

4. 関係代名詞的用法

関係代名詞と同じく、主語とそれを説明する文をつなぐ。

- Rumah paman yang baru ^{フリ} beli itu besar sekali.

新しく買ったおじさんの家は、すごく大きい。

5. "Yang" は、省略形の「～の」に相当する。

- Yang mana kamu ^{スカ} suka? Yang besar itu.

君はどれが好きなの？ あの大きい。

- Warna yang mana kamu ^{ワルナ} senang? ^{スナン} Yang ^{メラッ} mérah.

君はどの色のが好きかな？ 赤い。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

kantor : 会社/事務所 baru : 新しい tua : 古い

rumah : 家 bukan : ～でない besar : 大きな bagus : 良い

mobil : 車 paman : おじさん beli : 買う sekali : とても

mana : どちら suka/senang : 好きである warna : 色

mérah : 赤い

名詞7：乗り物・交通

^{クレタ} keréta : 汽車	^{プサワット} pesawat : 飛行機	^{カバリ} kapal : 船	^{ブラフー} perahu : 小舟
^{モービル} mobil : 車	^{タクシー} taksi : タクシー	^{ビス} bis/bus : パス	^{スペダ} sepeda : 自転車
^{モートル} sepeda motor : オートバイ	^{ベモ} bemo : 乗合い3輪自動車		
^{ベチャツク} ^{ベチャ} bécak/béca : ベチャ/輪タク	^{ソピー} sopir : 運転手	^{バン} ban : タイヤ	
^{スターシウン} stasiun : 駅	^{ブラフーバン} pelabuhan : 港	^{バンダラ} bandara : 空港	
^{ジャラン} jalan : 道路	^{トル} jalan tol : 高速道路	^{ラヤ} jalan raya : 大通り	
^{ジュンバタン} jembatan : 橋	^{ベンシン} bensin : ガソリン	^{ソラー} solar : 軽油/ディーゼル油	

A.4 疑問詞 : Apa, Berapa, Kenapa, Mana ...

疑問文は、疑問詞を文頭に置か、平叙文に疑問の接辞 -kah を添える。また、平叙文のまま文尾の音調を上げて疑問文とすることもできる。

1. 疑問詞の種類

疑問詞には次のようなものがあり、一般に文頭に置いて使用する。

- ・疑問代名詞 apa : 何 siapa : 誰
- ・疑問副詞 kapan : いつ berapa : いくつ、いくら kenapa : なぜ bagaimana : どう

- ・ Apa itu? =Itu apa? それは何ですか?
- ・ Apa pekerjaan tuan? あなたのお仕事は何ですか?
- ・ Siapa nama anda? =Nama anda siapa? あなたの名前はなんですか?
- ・ Berapa ini? =Ini berapa? これはいくらですか?
- ・ Berapa lama tuan tinggal di sini? あなたはどの位ここに居ますか?
- ・ Bagaimana baju ini? この服はどうですか(似合いますか)?
- ・ Bagaimana kalau kita ke sana? あちらに行くのはどうですか?
- ・ Kenapa dia tidak datang? どうして彼は来ないのですか?
- ・ Kapan tuan pulang ke Jepang? あなたはいつ日本に帰られますか?

2. -kah 疑問文/ 疑問詞 + -kah

疑問の接辞 -kah は平叙文の文尾に添える。疑問の対象を明確にしたいときにはその対象語に -kah を添える。強調の場合は -kah の語句を文頭においてもよい。また、疑問の性格を明確にするため、疑問詞に -kah を付けることがある。

- ・ Dia datang besokkah? 彼は明日来ますか?
- ・ Besokkah dia datang? 彼が来るのは明日ですか?(明日かどうか)
- ・ Datangkah dia besok? 明日は彼は来ますか?(来るかどうか)
- ・ Apakah dia datang besok? 彼は明日来ますか?

3. 疑問代名詞 mana (選択)

選択の「どちら」を表わす mana は、通常 Yang と併用して用いられる。

mana : どちら (yang mana : どちら、mana yang ~ : どちらが~であるか)

- Yang mana punya saya? どちらが私の持ち物ですか?
- Mana yang mahal, ini atau itu?

これとあれとどちら(の方)が値段が高いですか?

4. 疑問詞 mana (場所)

場所に関する事柄を聞くときは、場所・方向を表す前置詞と併用して次の疑問詞を使用する。(参照: A.16.前置詞)

di mana : どこに、どこで (疑問の対象の位置、場所について尋ねる。)

ke mana : どこへ (こちらからの動作や方向を示す。)

dari mana : どこから (むこうからの動作や方向を示す。)

- Di mana rumahnya? 彼の家はどこですか?
- Dia mau ke mana? 彼はどこに行きたいのですか?
- Dia datang dari mana? 彼はどこから来たのですか?

【単語ノート】

本章に出てくる単語

pekerjaan : 仕事 (kerja : 仕事をする) tuan : あなた (男尊称)
 nama : 名前 anda : あなた (一般) ini : この lama : 永く
 tinggal : 留まる baju : 服 kalau : もし kita : 私たち
 ke : ~へ sana : あちら dia : 彼・彼女 tidak : ~しない
 datang : 来る pulang : 帰る besok : 明日 punya : 持つ
 mahal : 高い(値段) rumah+nya : 彼の家 mau : ~したい

名詞8 : 通信・観光

スラット	テレホン	ハンドフォン	ハーバー
surat : 手紙	téléphon : 電話	handphone (HP) : 携帯電話	
ウィサタ	プージャラナン		カース
wisata : 観光	perjalanan : 旅行 (jalan : 歩く)		karcis : 切符
ペタ	パスポート	バガシー	
peta : 地図	paspas : パスポート	bagasi : 荷物	
コタ	デサ	タマン	ケブン
kota : 町	désa : 村	taman : 公園	kebun : 果樹園/農園
	ビナタン	ブンガ	ムシウム
kebun binatang/ bunga : 動物園/ 植物園			musium : 博物館
パッサー	パッサー	バギ	マラム
pasar : 市場	pasar pagi/ malam/ ikan : 朝市/夜市/魚市		

A.5. 名 詞

1. 名詞は、一般に単数と複数の区別なく使われる。ほぼ日本語と同様の使い方と言える。

・ Buku saya ada di atas méja. ぼくの本は机の上にある。

・ Di toko buku ada buku macam². 書店には色々な本がある。

(注) macam² = macam-macam で2回発音する。以下の²も同様。

・ Saya bertemu orang Jepang di Nusa Dua Beach Hotel.

私はヌサ・ドゥア・ビーチホテルで日本人に会った。

・ Banyak orang Jepang ada di Jakarta.

ジャカルタにはたくさんの日本人がいる。

2. 名詞が複数であることを強調する場合、その名詞を重複させる。表記の-²は重複の意で、同じ言葉を2回発音する。

・ Di toko buku itu ada banyak buku² tentang Jepang.

その書店には日本に関するたくさんの本がある。

・ Orang² Jepang biasanya senang berjalan ke Bali.

日本人は普通バリに旅行するのが好きだ。

・ Gedung-gedung di Tokyo biasanya besar sekali.

東京にある建物は普通とても大きい。

(注) 重複化には例外もあるので注意しよう。

・ mata 目 mata² スパイ

・ kuda 馬 kuda² 三脚

3. 名詞の複数化が変化する場合がある。

・ pulau 島 kepulauan 群島 pulau-pulau 島々

・ sayur 野菜 sayur-mayur = sayuran 野菜類

4. 集合名詞 または人間の集合体を表わすには "para" "kaum" などがあるが、使わなくても充分である。

・ mentéri 大臣 = para mentéri 全大臣

・ murid 生徒 = para murid 生徒たち

・ibu 母 = ^{カウム}kaum ibu 主婦

【単語ノート】

本章に出てくる単語

buku : 本 méja : 机 toko : 店 toko buku : 書店
^{マツチャム}macam² = macam-macam : 色々な bertemu (temu) : 会う
 orang : 人 Jepang : 日本 banyak : たくさんの
 Jakarta : ジャカルタ tentang : ~に関する biasanya : 普通
 senang : 好きである berjalan (jalan) : 旅行する
 gedung : 建物 sekali : とても

名詞9 : 建物

^{るーマ(ハ)}rumah : 家 ^{カントーる}kantor : 会社/事務所 ^{スコーラー}sekolah : 学校
^{グドゥン(ク)}gedung : 建物 ^{サキット}rumah sakit : 病院 ^{ボス}kantor pos : 郵便局
^{テレホン}kantor telepon : 電話局 ^{ポリシ}kantor polisi : 警察署
^{クドゥタアン}kedutaan : 大使館 (duta : 使節) ^{コンスラット}konsulat : 領事館
^{ムスジッド}mesjid/ ^{マスジッド}masjid : モスク ^{チャンディ}candi : 寺院
^{バンク}bank : 銀行 ^{ホテル}hotel : ホテル ^{トコ}toko : 店 toko buku : 書店
^{レストラン}restoran : レストラン ^{カンティン}kantin/ ^{デポット}dépot : 食堂 ^{ワルン}warung : 屋台

A.6. 接続詞1 : Dan

1. 接続詞"Dan"は単語の連結に使われ、「～と～」「そして」に相当する。言葉の品詞を問わずに、単語をつなぐことができる。

1) 名詞をつなぐ

méja dan kursi : 机と椅子
ダン クルシ
(ウ)マス ベラッ

emas dan pérak : 金と銀
ピンタン プーラン

bintang dan bulan : 星と月

buku dan kertas : 本と紙
センドッ ガルプー

séndok dan garpu : スプーンとフォーク
マタハリ アアン

matahari dan awan : 太陽と雲

2) 代名詞をつなぐ

saya dan tuan : 私と貴方

aku dan kamu : 僕と君

tuan dan nyonya : 貴方と奥様

ini dan itu : これとそれ

3) 形容詞をつなぐ

bagus dan jelek : 良いと悪い
バグース ジュレック

tinggi dan rendah : 高いと低い

mérah dan putih : 赤いと白い
プティ

mahal dan murah : 高いと安い
マハール ムラッ

4) 動詞をつなぐ

baca dan tulis : 読むそして書く
バチャ トゥーリス

bangun dan tidur : 起きるそして眠る
バンゲン テイドゥー

buka dan tutup : 開けそして閉める
トゥットゥッ

makan dan minum : 食べて飲む
ミノム

2. 三つ以上の単語の連結には最初にコンマを用い、最後に"Dan"を使用する。

mérah, biru dan putih : 赤と青と白

mata, hidung dan mulut : 目と鼻と口

3. "Dan"の同義語は"Serta"で、その用法は同じである。

pria serta wanita : 男性と女性 guru serta murid : 教師と生徒

kecil, kurus serta lemah : 小さく痩せてか弱い

【参考】“dsb.” : 「～など」「等々」 (=etc. / and so on)

「～など」「等々」に相当する単語は、“dan sabagainya”で“dsb.”と省略され、前にコンマをつけて用いる。

Buah-buahan Indonesia ialah papaya, pisang, mangga, dsb.

: インドネシアの果物は、パイナップル、バナナ、マンゴーなどです。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

buah-buahan : 果物 dsb. (dan sebagainya) : などなど

名詞10 : 家

るーマ(ハ) カマー
 rumah : 家 kamar : 部屋
 マカン
 kamar makan : 食堂
 テイドウー
 kamar tidur : 寝室
 マンディ
 kamar mandi : 浴室
 クチル
 kamar kecil : トイレ
 ダボー ランブー
 dapur : 台所 lampu : 電球
 ランタイ タンガ
 lantai : 床/～階 tangga : 階段
 ピントウ ベル
 pintu : ドア b  l : ベル
 ジェンデラ クンチ
 j  nd  la : 窓 kunci : 鍵
 ガラシー グダン
 garasi : 車庫 gudang : 倉庫
 ハラマン ブンデラ
 halaman : 庭 b  nd  ra : 旗

名詞11 : 家具等

メジャ クルシ
 m  ja : 机 kursi : 椅子
 ルマリ パッカイアン
 lemari pakaian : 洋服タンス
 ディンディン
 lemari dinding : 食器棚
 エス コルカス
 lemari   s/ kulkas : 冷蔵庫
 ムシン チュチ
 mesin cuci : 洗濯機
 コルデン
 kord  n : カーテン
 デンパット テイドウー
 t  mpat tidur : ベッド
 バンタル スリムット
 bantal : 枕 selimut : 毛布
 ハンドゥツ(ク) サブ
 handuk : タオル sabun : せっけん
 シカット ギギ シシー
 sikat gigi : 歯ブラシ sisir : 櫛
 ジャム タンガン
 jam : 時計 jam tangan : 腕時計
 アーセー ティーフィー
 AC : エアコン TV : テレビ
 ラディオ
 radio : ラジオ

A.7. 冠詞

1. インドネシア語には英語の不定冠詞(*a, an*)、定冠詞(*the*)のような冠詞は、日本語と同様存在しない。したがって名詞だけの表現で充分の場合が多い。

orang = *a person / the person* : 人 (ある人、その人)

rumah = *a house/ the house* : 家 (ある家、その家)

buku = *a book / the book* : 本 (ある本 その本)

2. 冠詞に代わるものとしては以下のような言葉の使い方があ

(1) "Yang" "Si" "Sang" の定冠詞用法

"Yang" "Si" "San" は定冠詞の意味で使われることがある。これらは名詞などの語の前に置く。

yang ini このほう yang mérah 赤いほう・赤ほう

si putih 白ちゃん(猫や犬などの動物) si kumis 口ひげのある人

sang Mérah Putih 紅白旗 sang nasib 運命なるもの

sang pencuri 泥棒さん sang monyet お猿さん

- "Yang" : 「の」「のほう」に相当する。

-"Si" : 人を示す冠詞で、いろいろな品詞に付けて名詞化する。また、動物を指す時にも使われる。

- "Sang" : 神や王、国旗など尊敬を表したり、^{きじん}擬人的、^{や ゆ}抑喩的にも使用する。
また童話や^{くわ}寓話の中でも使われる。

(2) "itu" の定冠詞用法

"itu" は定冠詞の代わりに使われることがあり、「その」「あの」に相当する。"itu" は名詞などの語のあとに置く。

orang itu : その人、あの人

toko itu : その店、あの店

kucing itu : その猫、あの猫

(3) "Suatu" の不定冠詞用法

"Suatu" は「ある」に相当する不定冠詞の意味で使われることがある。"Suatu" はほとんどの抽象名詞に使用でき、それらの名詞の前に置く。

pada suatu waktu : ある時(に)

pada suatu hari : ある日(に)

【単語ノート】

本章に出てくる単語

ini : この merah : 赤い putih : 白い kumis : 口髭 nasib : 運命
pencuri (curi) : 泥棒(盗む) monyet : 猿 orang : 人 toko : 店
kucing : 猫 pada : ~に(時) waktu : 時 hari : 日

名詞 12 : 衣服・装飾

pakaian : 衣類 ^{パッカイアン} baju : 服/上着 ^{バジュ} baju dalam : 下着 ^{ダラム}
jaket : ジャケット ^{ジャケット} celana : ズボン ^{チェラーナ} celana dalam : パンツ ^{パンツ}
celana panjang : 長ズボン ^{パンジャング} celana pendek : 半ズボン ^{ペンデック}
kaus : カキ ^{カキ} sepatu : 靴 ^{スパットウ} sandal : サンダル ^{クツ}
topi : 帽子 ^{トビ} payung : 傘 ^{ボコン} tas : 鞆 ^{カサ} tas tangan : ハンドバッグ ^{タス}
kaca mata : 眼鏡 ^{カチャ} sapu tangan : ハンカチ ^{マタ}
dompét : 財布 ^{ドンペット} kancing : ボタン ^{サイフ}
cincin : 指輪 ^{チンチン} emas : 金 ^{ウマス} perak : 銀 ^{ペラック} mutiara : 真珠 ^{ムティアラ}

名詞 13 : 文化・芸術・宗教

film/ bioskop : 映画 ^{フィルム} gedung bioskop : 映画館 ^{グドゥン}
sandiwarra : 芝居・劇 ^{サンディワラ} gedung sandiwarra : 劇場
musik : 音楽 ^{ムシク} nyanyian : 歌 ^{ニヤニヤン} lagu : 曲 ^{ラガー} piano : ピアノ ^{ピアノ} gitar : ギター ^{ギター}
musik jazz : ジャズ ^{ジャズ} musik populer/klasik : ポピュラー/クラシック音楽 ^{ボプルー}
seni : 芸術 ^{スニー} seni lukis : 絵画 ^{ルキス} seni pahat : 彫刻 ^{パハット}
tustél/kamera : カメラ ^{トステル} film : フィルム ^{フィルム} buku : 本 ^{ノフェル} novel : 小説
koran/surat kabar : 新聞 ^{コーラン} warta berita : ニュース ^{スラット}
agama : 宗教 ^{アガマ} Tuhan : 神 ^{トゥーハン} puasa : 断食 ^{プアサ} sembahyang : 礼拝 ^{スンバヤン}

A.8. 数 詞

1. 基数

0 : nol <small>ノル</small>	10 : sepuluh <small>スプルー</small>	20 : duapuluh <small>ドゥアプルー</small>
1 : satu <small>サトゥ</small>	11 : sebelas <small>スプラス</small>	21 : duapuluh satu
2 : dua <small>ドゥア</small>	12 : duabelas <small>ドゥアプラス</small>	22 : duapuluh dua
3 : tiga <small>ティガ</small>	13 : tigabelas	23 : duapuluh tiga
4 : empat <small>ウンパット</small>	14 : empatbelas	24 : duapuluh empat
5 : lima <small>リマ</small>	15 : limabelas <small>ウナム</small>	25 : duapuluh lima
6 : enam <small>ウナム</small>	16 : enambelas <small>ウナムプラス</small>	26 : duapuluh enam
7 : tujuh <small>トゥジュ</small>	17 : tujuhbelas	27 : duapuluh tujuh
8 : delapan <small>ドゥラパン</small>	18 : delapanbelas	28 : duapuluh delapan
9 : sembilan <small>スンビラン</small>	19 : sembilanbelas	29 : duapuluh sembilan
30 : tigapuluh <small>ティガプルー</small>	100 : seratus <small>スラトゥス</small>	200 : dua ratus <small>ドゥア らトゥス</small>
40 : empatpuluh	101 : seratus satu	300 : tiga ratus
50 : limapuluh	110 : seratus sepuluh	400 : empat ratus
60 : enam puluh <small>トゥジュプルー</small>	120 : seratus duapuluh	500 : lima ratus <small>リマ らトゥス</small>
70 : tujuhpuluh <small>トゥジュプルー</small>	150 : seratus limapuluh <small>スラトゥス リマプルー</small>	700 : tujuh ratus
80 : delapanpuluh <small>スラトゥス</small>	155 : seratus limapuluh lima <small>スラトゥス リマプルー リマ</small>	800 : delapan ratus
90 : sembilanpuluh	199 : seratus sembilanpuluh sembilan	
1,000 : seribu <small>スリブー</small>	1523 : seribu limaratus duapuluh tiga <small>スラトゥス リブー</small>	
2,000 : dua ribu <small>ティガ リブー</small>	100,000 : seratus ribu	
3,000 : tiga ribu	600,000 : enam ratus ribu <small>サトゥ ジュタ</small>	
5,000 : lima ribu <small>スプルー リブー</small>	1,000,000 : satu juta (sejuta)	
10,000 : sepuluh ribu	10,000,000 : sepuluh juta	
20,000 : duapuluh ribu	100,000,000 : seratus juta <small>ミリヤーン</small>	
50,000 : limapuluh ribu	1,000,000,000 : satu milyar	

2. 序数

a. ~番

No. 1 : nomor satu

No.10 : nomor sepuluh

No. 2 : nomor dua

NO.100 : nomor seratus

b. 「～番目」は、”ke”もしくは“Yang ke”を基数の頭につける。

1番目(1つ目) : ke satu / yang ke satu

2番目(2つ目) : ke dua / yang ke dua

c. 付属語

ものを数えるときに、～個・～枚とか数え方があるが、あまり神経質にならずに数だけでも充分通じる。ここではほんの少しの付属語を示すことにしよう。

1) orang : 人に使用し、「～人」に相当する。

2) ekor ^{エコー} : 動物に使用し、「～匹」に相当する。

3) butir ^{ブティール} : 丸い、小さい物に使用し、「～個」「～粒」に相当する。

4) helai ^{ヘライ} : 紙などに使用し、「～枚」に相当する。

d. 分数

分数は基数に接頭辞 “per” を付けるとよい。

1/2 : seperdua* (se/per/dua : やや間を開ける感じで発音)

1/3 : sepertiga ^{スパーティガ} 1/4 : seperempat ^{スパーウンパツ}

3/5 : tiga perlima ^{スチンガ} 3 2/5 : tiga duaperlima ^{スワロツ}

* 参考 setengah : 半分 (長さ、時間) separoh : 半分 (量)

e. 計算

2+3=5 : dua tambah ^{タンパツ} (ditambah) ^{ディタンパツ} tiga sama dengan lima.

8-5=3 : delapan kurang ^{クーラン} (dikurangi) lima sama dengan tiga.

3x4=12 : tiga kali (dikali) empat sama dengan duabelas.

6/3=2 : enam bagi ^{バギ} (dibagi) tiga sama dengan dua.

本章に出てくる単語

tambah : 足す	di ~ : ~れる (受身)	sama : 同じ	dengan : ~と
kurang : 足りない	kali : 乗ずる / ~倍	bagi : 割る	

A.9. 時の名称(年月日)

A.9.1. 日の名称

「～曜日」に相当する“hari”は、日の名前の前に置く。

hari ^{ハリ} Senin ^{スン}	Hari ini hari apa?
月曜日 ^{スラサ}	今日は何曜日ですか?
hari Selasa ^{スラサ}	Hari ini hari Selasa.
火曜日 ^{ラブ}	今日は火曜日です、
hari Rabu ^{ラブ}	Besok hari Rabu.
水曜日 ^{カミス}	明日是水曜日です。
hari Kamis ^{カミス}	Lusa hari Kamis.
木曜日 ^{ジュムアット}	あさっては木曜日だね。
hari Jum'at ^{ジュムアット}	Kemarin hari Jum'at.
金曜日 ^{サプトゥー}	きのうは金曜日だよ。
hari Sabtu ^{サプトゥー}	Mari kita main tenis pada hari Sabtu!
土曜日 ^{ミングー}	土曜日にテニスをしようよ。
hari Minggu ^{ミングー}	Kita tidak ke sekolah pada hari Minggu.
日曜日	ぼくらは日曜日には学校へ行かないよ。

A.9.2. 月の名称

月の名称はオランダ語に由来し、英語にも近い。数値を使う場合は、“bulan”を前に付ける。

Januari ^{ジャニuary}	= bulan pertama(satu)	1月
Pebruari ^{ペブary}	= bulan dua	2月
Marèt ^{マレット}	= bulan tiga	3月
April ^{アプリル}	= bulan empat	4月
Méi ^{メイ}	= bulan lima	5月
Juni ^{ジュニ}	= bulan enam	6月
Juli ^{ジュリ}	= bulan tujuh	7月
Agustus ^{アグストゥス}	= bulan delapan	8月

セパテンバー September	= bulan sembilan	9月
オクトーバー Oktober	= bulan sepuluh	10月
ノーヴェンバー Nopémber	= bulan sebelas	11月
デッセンバー Décémber	= bulan duabelas	12月

A.9.3. 年・日付の表わし方

タフン
tahun 年

tahun 2002 2002年 = tahun dua ribu dua

tahun 1998 1998年 = tahun sembilan belas sembilanpuluh

delapan/ tahun seribu sembilan ratus sembilan puluh delapan

タンガレ
tanggal 3, Agustus, tahun 2004 2004年8月3日

dua tahun 2年(間)

sepuluh tahun 10年(間)

【単語ノート】

本章に出てくる単語

hari ini : 今日 hari : 曜日 besok : 明日 lusa : 明後日
kemarin : 昨日 main : 遊ぶ tenis : テニス

名詞 14 : 時間 1

ワットウ
waktu : 時、時間
ハリ
hari : 日(曜日) タンガレ
tanggal : 日(暦日)
ミンクー
minggu : 週 ブーラン
bulan : 月
ハリ イニ
hari ini : 今日 ベソック
bésok : 明日
ルサ
lusa : 明後日 クマリ
kemarin : 昨日
パギ シーア
pagi : 朝 siang : 昼 ソレ
sore : 夕方
マラム
malam : 夜 pagi-pagi : 早朝
ジャム
jam : 時、時間 ムニット
menit : 分

名詞 15 : 時間 2

ドゥルー ダフルー
dulu/ dahulu : 昔、以前
スカ
sekarang : 今、現在
マサ ドゥバン
masa depan : 将来
ムシム
musim : 季節
クマラウ
musim kemarau : 乾季
フージャン
musim hujan : 雨季
スミ パナス
musim semi/ panas : 春/夏
ロントック ディンギン
musim rontok/ dingin : 秋/冬

A.10. 時の名称(時間)

ここでは時の表現と、挨拶の仕方について覚えよう。

なお、時間を表わす単語は次の通りである。

jam : 時 ^{ジャム} ^{ムニット} menit : 分 ^{デティック} detik : 秒

A.10.1 時 間

1 . Jam + berapa= 何時?

時を尋ねる時には、疑問代名詞 "berapa" の前に "jam" を置く。"jam" は ~時 に相当し、分(menit)の表現は "lewat ~"(~分過ぎ)、"kurang ~"(~分前)となる。

- Sekarang ^{スカーン} jam ^{ジャム} berapa? 今何時ですか?
- Sekarang jam 8. 今8時です。
- Jam 8 ^{レフット} lewat 10 menit. 8時10分(過ぎ)です。
- Jam 8 lewat ^{スパー ウンパツ} seperempat. 8時15分(過ぎ)です。

注)"se/per/empat" は「1 / 4」の意から、1時間の4分の1 = 15分となる。

- Jam 8 ^{クーラン} kurang 10 menit. 8時10分前です。
- Jam setengah ^{ステンガ} 9. 9時30分前(8時30分)です。

注)"setengah" は「半分」の意から「9時まで1時間の半分 = 8時半」となる。

- Jam 7 lewat 45 menit. (=Jam 8 kurang 15 menit (= seperempat).)

7時45分(過ぎ)です (= 8時15分前です。)

"jam"の代りに"^{プックール}pukul (=時を打つ)"を使うこともある。

- Sekarang pukul berapa? 今何時ですか?
- Sekarang pukul 11. 今11時です。

2 . Berapa + jam (menit) = 何時間(何分)?

継続時間を尋ねる時には、疑問代名詞 "berapa" の後に "jam" を置く。"jam" は ~時間 に相当する。

- Berapa jam dari sini ke situ? ここからそこまで何時間かかるの?
- Berapa menit dari rumah ke ^{スタシウン} stasiun? 家から駅まで何分ですか?
- Berapa jam dengan pesawat dari Tokyo ke Jakarta?
(=Berapa jam dari Tokyo ke Jakarta dengan pesawat?)

東京からジャカルタまで飛行機で何時間ですか？

3. pada + jam ~ = ~時に

~時に を表わす前置詞は "pada" を使用する。(A.16.前置詞参照)

- ・ Jam berapa dia pulang ke rumah? 彼は何時に家に帰るの？
- ・ Dia pulang ke rumah pada jam 7. 彼は家に7時に帰るよ。

A.10.2 その他の時の表わし方

朝	^{パギ} pagi	朝に	pada pagi
昼	^{シアン} siang	昼に	pada siang
夕方	^{ソレ} soré	夕方に	pada soré
夜	^{マラム} malam	夜に	pada malam
早朝	pagi-pagi	早朝に	pada pagi-pagi

【単語ノート】

本章に出てくる単語

sekarang : 今 lewat : ~過ぎ kurang : ~前 足りない
 dari sini : ここから ke situ : そこまで rumah : 家
 stasiun : 駅 dengan : ~で pesawat : 飛行機 pulang : 帰る

名詞16 : 時間3

^{スグ}segera : すぐに ^{タディ}tadi : 先ほど ^{バール}baru tadi : つい先ほど
^{ナンティ}nanti : あとで ^{クムディアン}kemudian/ ^{ススター}sesudah itu : それから
^{ウントゥック}untuk ^{ブクタマ}pertama ^{カリニヤ}kalinya : 初めて ^{スカリ}sekali/ ^{サトゥ}satu kali : 一回、一度
^{ライン}lain kali : 今度、次回 kali ini : このたび、今回
^{スラール}selalu : 常に ^{スティアップ}setiap ^{ワックトゥ}waktu : いつでも ^{スリング}sering : しばしば
^{カダン}kadang-kadang : 時々 ^{ピアサニヤ}biasanya : ふうつ ^{ラマ}lama-lama : だんだん
^{ティバ}tiba-tiba : 突然 ^{アック(ク)ビルニヤ}akhirnya : しまい ^{スプンター}sebentar : ちょっと、少しの間

A.11. 人体の名称

1. 顔の名称

muka	顔	^{クラ} kepala	頭
^{ラムブツ(ト)} rambut	髪	mata	目
^{ムレツ(ト)} mulut	口	gigi	歯
pipi	ほお	kuping	耳
^{ヒドゥン} hidung	鼻	^{ビビー} bibir	唇
léhér	首	kumis	口髭
janggut	あごひげ		

2. 体の名称

^{タン} tangan	手	^{カキ} kaki	足
^{フルツ} perut	腹	bahu	肩
punggung	背	siku	ひじ
paha	もも	lutut	ひざ
kuku	爪	jari	指
ibu jari	親指	telunjuk	人差し指
jari tengah	中指	jari manis	くすり指
kelingking	小指	telapak tangan	手のひら
jari kaki	足の指		

3. 体に関する名称

^{ダラー} darah	血	^{トゥーラン} tulang	骨
otak	脳	^{クリガツト} keringat	汗
luka	けが	^{サキツ} sakit	病気、痛い
sakit kepala	頭痛	sakit gigi	歯痛
sakit perut	腹痛		

【単語ノート】

名詞 17 : 身体 1

badan : 身体 バダシム ケハラ ムカ muka : 顔
 mata : 目 マタ トリガ ヒドゥン(く) telinga : 耳 ムレット ヒビ ヒビ hidung : 鼻
 mulut : 口 ダグ ギギ リダー bibir : 唇 ダグ ギギ リダー pipi : 頬
 dagu : あご ランブット フル gigi : 歯 フル lidah : 舌
 rambut : 髪の毛 クミス ジャンブット bulu : 体毛
 kumis : 口髭 レヘー トゥンコロカン janggut : あご髭
 leher : 首 バフ だだ tenggorokan : 喉
 bahu : 肩 ブラカン ピンガン dada : 胸
 belakang : 背中 ブルット ハシクル pinggang : 腰
 perut : 腹 プサット プサル panggul : わき腹
 pusat/pusar : へそ タンガン ルンガン シク pinggul : 尻
 tangan : 手 ルトウット バハ カキ lengan : 腕 カキ siku : ひじ
 lutut : ひざ カキ ジャリ クク paha : もも kaki : 脚
 kaki : 足 jari : 指 kuku : 爪

名詞 18 : 身体 2

otak : 脳 オタク(ク) ジャントゥン jantung : 心臓
 darah : 血 ダラ ハティ hati : 肝臓
 paru-paru : 肺 パル ブルット perut : 胃
 kerongkongan : 食道 クルンコンガン
 buluh nadi/urat nadi : 動脈 ブル ナディ ウラット
 urat darah halus : 静脈 ハロス
 tulang : 骨 トゥーラン クリット kulit : 皮膚
 syaraf : 神経 シャラフ アイ マタ air mata : 涙
 kencing : 尿 クンチン 小便
 air besar/berak : 大便 ブサー ベラック
 keringat : 汗 クリガット バトゥック batuk : 咳
 ingus : 鼻水 インクス ムンタ muntah : 嘔吐
 nanah : うみ ナナ

名詞 19 : 病気

penyakit : 病気 プニヤキット ルマ サキット rumah sakit : 病院 ドクト ギギ dokter/ - gigi : 医師/歯科医
 demam : 熱 ドゥマム スンティック suntik : 注射 マソック アンギン angin : 風邪 アスマ asma : 喘息
 flu/ influensa : インフルエンザ フル インフルエンサ マラリア malaria : マラリア
 pusing/ sakit kepala : 頭痛 プシン ケハラ ハミル sakit gigi : 歯痛 hamil : 妊娠
 radang perut : 胃炎 ラダン ブルット カンク kanker : 癌 クンチン マニス kencing manis : 糖尿病
 penyakit jantung : 心臓病 ジャントゥン スランガン serangan jantung : 心臓発作
 diare : 下痢 ディアレ オバット ゴソック obat : 薬 obat gosok : 塗り薬
 obat dalam : 内服薬 ダラム ルアー obat luar : 外用薬 アンティビオティカ antibiotika : 抗生物質
 vitamin : ビタミン フィタミン ジャム jamu : 薬草 漢方薬

A.12. 形容詞

1. 形容詞の語順

形容詞は、日本語とは逆に名詞の後に付ける。(文章の語順はほぼ英語に類似するが、形容詞は後ろから名詞を修飾する。)

rumah besar <small>るーマァ</small>	大きい家	rumah kecil <small>れんダ</small>	小さい家
gunung tinggi <small>グヌン ティンギ</small>	高い山	gunung rendah <small>ベンデツク</small>	低い山
orang tinggi <small>ラウト ビー</small>	背の高い人	orang pendek <small>ファンガ</small>	背の低い人
laut biru <small>アイる</small>	青い海	bunga merah <small>ティンゲン</small>	赤い花
air panas <small>コピ マニス</small>	熱い水(お湯)	air dingin <small>パイット</small>	冷たい水
kopi manis	甘いコーヒー	kopi pahit *	苦いコーヒー

(* kopi pahit 苦いコーヒーに対し、teh tawar 味の無い(甘くない)紅茶と言う。)

2. 複数の形容詞

2つ以上の形容詞には、"dan" または "serta" およびコンマを付ける。

Buku besar dan tebal <small>テリル</small>	Buku besar, tebal dan mahal <small>マハール</small>
大きくて厚い本	大きくて厚い高価な本
Orang kuat dan séhat <small>クアット セハット</small>	Orang tinggi, kuat dan séhat
強く健康な人	背が高く強く健康な人
Baju hitam dan kotor <small>ヒッタム コットーる</small>	Baju putih, tipis dan bersih <small>プーシツ</small>
黒くて汚れた服	白くて薄い清潔な服

3. 形容詞と併用する "ini" "itu"

"ini" "itu" はその位置により意味が変わるので、注意しよう。

Wanita cantik itu ... <small>ワニタ チャンティツク</small>	Wanita itu cantik.
その美しい女性は...	その女性は美しい。
Kucing kecil ini ... <small>クーチン クチル</small>	Kucing ini kecil.
この小さい猫は...	この猫は小さい。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

wanita : 女性 cantik : 美しい kucing : 猫 kecil : 小さい

形容詞1 状態・程度1

besar ^{クチル} 大きい ↔ kecil ^{スディキット} 小さい	keras ^{クラス} 硬い ↔ lunak ^{ルナック} 軟らかい
banyak ^{ベンデック} 多い ↔ sedikit ^{リンガン} 少ない	keras ^{フロッ} 堅い ↔ empuk ^{ウンブック} 柔らかい
panjang ^{パンヂャ} 長い ↔ pendek ^{ペンデック} 短い	berat ^{ベラー} 重い ↔ ringan ^{リンガン} 軽い
tinggi ^{ティンギ} 高い ↔ rendah ^{レンダッ} 低い	tébal ^{ティバル} 厚い ↔ tipis ^{ティピス} 薄い
jauh ^{ジャウ} 遠い ↔ dekat ^{ドゥカット} 近い	cépat ^{チェパット} 早い ↔ lambat ^{ランバット} 遅い
dalam ^{ダナル} 深い ↔ dangkal ^{クアット} 浅い	kuat ^{クアット} 強い ↔ lemah ^{レマ} 弱い

形容詞2 状態・程度2

baik ^{バイク} 良い ↔ buruk ^{ブルク} 悪い	penuh ^{プヌー} いっぱい ↔ kosong ^{コソ} 空の
baru ^{バー} 新しい ↔ lama ^{ラマ} 古い	terang ^{トゥラン} 明るい ↔ gelap ^{グラブ} 暗い
mahal ^{マール} 高い(値段) ↔ murah ^{ムラ} 安い	tenang ^{トゥナン} 静かな ↔ ramai ^{ラメイ} うるさい
mudah ^{ムダッ} 易しい ↔ sulit ^{スリット} 難しい	pertama ^{プタマ} 初めの ↔ terakhir ^{トゥアックヒール} 終わりの

形容詞3 : 状態・程度3

panas ^{パナス} 暑い/熱い ↔ dingin ^{ディンギン} 寒い/冷たい
panas ^{スジュック} 暑い ↔ sejuk ^{セキット} 涼しい
sehat ^{セハット} 健康な ↔ sakit ^{サキット} 病気の
tua ^{トゥア} 老いた ↔ muda ^{ムダ} 若い
bersih ^{ブシッ} 清潔な ↔ kotor ^{コットー} 汚れた
segar ^{スガ} 新鮮な ↔ busuk ^{ブスック} 腐った
basah ^{バサ} 濡れた ↔ kering ^{クリン} 乾いた
mentah ^{ムンタッ} 生の ↔ matang ^{マタン} 熟した
setengah matang ^{ストウガ} 半熟の
sakit ^{ガタル} 痛い ↔ gatal ^{かゆ} 痒い

形容詞4 : 感情

gembira ^{グンビラ} 楽しい
senang ^{スナン} うれしい
menarik ^{ムナリック} おもしろい
lucu ^{ルチュ} おかしい
sepi ^{スピ} 淋しい
sedih ^{スディ} 悲しい

A.13. 動詞

A.13.1. 語幹動詞

動詞の種類には

1. 語幹がそのまま独立した動詞になるもの
2. 語幹に接頭辞 “Ber” がつくもの
3. 語幹に接頭辞 “Me” がつくもの

の3種類に分けられる。

“Ber-” “Me-” については、「B 基本を終えた人に」で詳しく述べることにする。

1. 語幹がそのまま独立した動詞になるもの

人の基本動作はそのまま語幹だけの動詞となることが多い。

<small>バン</small> bangun	起きる	<small>ティドゥー</small> tidur	眠る
makan	食べる	minum	飲む
pérgi	行く	pulang	帰る

2. 語幹に接頭辞 “Ber” がつくもの

<small>クランジャ</small> kerja	働く	<small>ブクランジャ</small> bekerja
<small>ジャンジ</small> janji	約束する	<small>ブランジ</small> berjanji
<small>ターニヤ</small> tanya	尋ねる	<small>ブターニヤ</small> bertanya

3. 語幹に接頭辞 “Me” がつくもの

<small>トゥーリス</small> tulis	書く	<small>ムニリス</small> menulis
<small>バチャ</small> baca	読む	<small>ムンバチャ</small> membaca
<small>チュチ</small> cuci	洗う	<small>ムンチュチ</small> mencuci
<small>バツカイ</small> pakai	使う	<small>ムマカイ</small> memakai
<small>ジャイツ(ト)</small> jahit	縫う	<small>ムンジャイツ(ト)</small> menjahit

以上のように、接頭辞がつくと語幹が変化することが多い。しかし、話し言葉では接頭辞をつけなくても充分過ぎるほど通じるので、心配せずに語幹動詞だけでどんどん話してみよう。

【単語ノート】

動詞 1 : 基本動作 1

berdiri : 立つ	duduk : 座る
jalan : 歩く	lari : 走る
pergi : 行く	datang : 来る
naik : 上がる	turun : 下りる
makan : 食べる	minum : 飲む
lihat : 見る	dengar : 聞く
bicara : 話す	pikir : 考える
tulis : 書く	baca : 読む
bangun : 起きる	tidur : 寝る
pakai : 使う	punya : 持つ
tinggal : 留まる	pulang : 帰る
hidup : 生きる	

動詞 2 : 基本動作 2

beli : 買う	jual : 売る
buka : 開ける	tutup : 閉める
tanya : 尋ねる	jawab : 答える
ambil : 取る	bawa : 運ぶ
bikin : 作る	bilang : 言う
bantu : 助ける	kasi : 与える
minta : 頼む	mengerti : わかる
tahu : 知る	tunggu : 待つ
pinjam : 借りる	selesai : 終わる
bertemu/ketemu : 会う/(偶然に)	
nyanyi : 歌う	renang : 泳ぐ
istirahat : 休む	

動詞 3 : 一般動作 1

angkat : 持上げる	bayar : 払う
berangkat : 出発する	
capai : 届く	cari : 探す
coba : 試す	harap : 望む
ingat : 覚えている	lupa : 忘れる
janji : 約束する	kembali : 戻る
kirim : 送る	pesan : 注文する
pukul : 叩く	sampai : 着く
tambah : 足す	tiba : 到着する
lapar : 腹がすく	mabuk : 酔う
jalan-jalan : 散歩する	

動詞 4 : 一般動作 2

bocor : 漏れる	cuci : 洗う
dorong : 押す	tarik : 引く
gali : 掘る	cabut : 引き抜く
ganti : 取替える	hubung : 繋がる
jahit : 縫う	jatuh : 倒れる
kira : 推測する	lipat : 折る
mandi : 水浴びする	pilih : 選ぶ
pindah : 移る	potong : 切る
simpan : 保存する	terbang : 飛ぶ
tangkap : 捕える	

A.13.2. 時制(時の助動詞) : Sudah, Akan, Sédang

1. 時制

インドネシア語では時制は文脈から判断されることが多い。時を表現する場合には時間に関する言葉を入れる。

- Saya belajar bahasa Jepang besok. 私は明日日本語を勉強する。
- Saya belajar bahasa Jepang kemarin. 私は昨日日本語を勉強した。

2. 明瞭な時制

インドネシア語は時間を表わす言葉をともなう場合、あまり時制に気を使わなくてもよいが、時制を明らかにするときの正式な表現には次の助動詞を使う。

- akan ^{アカン} : 未来形「～するでしょう、～でしょう」
- sedang ^{スタン} : 現在進行形「～しています」
- sudah, telah ^{スター テラー} : 過去形「～しました」

【例文】

- Saya akan belajar bahasa Jepang besok. 私は明日日本語を勉強します。
- Saya sedang belajar bahasa Jepang sekarang.
: 私は今日本語を勉強しています。
- Saya sudah dua tahun belajar bahasa Jepang.
: 私は2年間日本語を勉強しました。

3. 習慣的時制

習慣的時制を表わすときは次の言葉を使う。

- biasa, biasanya ^{ビアサ ビアサニヤ} : 「普通 普通は 慣れる」
- selalu ^{スラレー} : 「いつも」
- sering, seringkali ^{スリン スリン(グ)カリ} : 「度々、しばしば」
- kadang-kadang ^{カダン カダン} : 「時々」
- setiap, tiap ^{スティアッップ ティアッップ} : 「毎、～毎に」
- pernah ^{プエナッ} : 「～したことがある」
- tidak pernah ^{ティダッ プエナッ} : 「～したことがない」
- belum pernah ^{ブルム} : 「まだ～したことがない」

【例文】

- | | |
|--|------------------|
| • Saya biasa bangun pagi-pagi. | 私は普通朝早く起きる。 |
| • Saya sudah biasa bangun pagi-pagi. | 私は朝早く起きるのに慣れた。 |
| • Saya selalu bangun pagi-pagi. | 私はいつも朝早く起きる。 |
| • Saya sering bangun pagi-pagi. | 私はしばしば朝早く起きる。 |
| • Saya kadang-kadang bangun pagi-pagi. | 私は時々朝早く起きる。 |
| • Saya setiap hari bangun pagi-pagi. | 私は毎日朝早く起きる。 |
| • Saya pernah bangun pagi-pagi. | 私は朝早く起きたことがある。 |
| • Saya tidak pernah bangun pagi-pagi. | 私は朝早く起きることがない。 |
| • Saya belum pernah bangun pagi-pagi. | 私はまだ朝早く起きたことがない。 |

【単語ノート】

本章に出てくる単語

saya : 私 belajar : 勉強する bahasa : 言葉 besok : 明日
 sekarang : 今 dua tahun : 2年間 bangun : 起きる
 pagi-pagi : 早朝 setiap hari = tiap hari : 毎日

動詞 3 : 感情表現

クタワ	スニユム
ketawa : 笑う	senyum : 微笑む
ム ナギス	
(me)nangis : 泣く	(tangis)
チンタ	ブるチャヤ
cinta : 愛する	percaya : 信じる
マラア	ヘラン
marah : 怒る	heran : 驚く
カワチーる	ビンケン
kawatir : 心配する	bingung : 悩む
タクツ(ト)	チュリガ
takut : 恐れる	curiga : 怪しむ
フアス	サヤン かわいそう
puas : 満足する	sayang : 可哀相に思う
リンドウー	カンゲン いと
rindu/ kangen : 愛しく思う	
ブルック	チウム
peluk : 抱く	cium : キス(する)
ブンチ	
benci : 憎む	

動詞 4 : 調理

マサック	
masak : 料理する	
ゴレン	
goréng : 揚げ煮 / 炒める	
バウーる	ルブース
bakar : 焼く	rebus : ゆでる
パンガン	
panggang : 焼く (網で)	
パンガン	
panggang : 焼く (直火で)	
ククス	
kukus (rebus) : 蒸す	
ディディ	
didih (rebus) : 煮る	
チャンプーる	
campur : 混ぜ合わせる	

A.14. **助動詞** : Bisa, Mungkin, Harus, Masih, Belum, dsb.

会話にとっても重宝する次の助動詞を覚えよう。返答には、これらは単独でも十分に意思を表わせるので、使い慣れると便利だ。

1. Bisa/ Dapat : ~できる (能力・可能 = Can)

一般に能力・可能の表現には bisa を使用する。dapat は「得る = get」の意味が強く、文語調で余り使われない。

- Saya tidak bisa bicara bahasa Indonesia. 私はインドネシア語が話せない。
- (Apakah) Kamu bisa selesai sampai besok? 君は明日までに終わるかい?
- (Saya) Bisa (selesai sampai besok). できるよ (明日までに終わるよ)。
- Saya dapat baca bahasa Indonesia. 私はインドネシア語が読めます。

2. Boléh : ~して良い (許可 = May)

- Boléhkah saya duduk di sini? ここに座っていいですか?
- (Kamu) Boléh (duduk di situ). (君はそこに座って)いいよ。
- (Anda) Boléh duduk (di situ). (君はそこに)座っていいよ。

6. Pasti : 必ず~する、~に違いない (推量・確信 = Sure)

- Dia pasti datang hari ini. 彼は今日必ず来るよ。
- Itu pasti tidak énak. それはおいしくないに違いない。

3. Mungkin : たぶん、おそらく~だろう (推量・可能性 = Maybe)

- Apakah dia bisa datang lusa? 明後日彼は来れるかな?
- (Dia) Mungkin (bisa datang lusa). たぶんね (明後日彼は来れるよ)。
- (Dia) Mungkin tidak bisa (datang lusa).

(彼が明後日来るのは) おそらくできないよ。

5. Harus/ perlu : ~ (せ)ねばならない、~すべきだ (必要・義務 = Shall, Must)

一般に必要・義務の表現には harus/ perlu を使用する。前者の harus の方がより強意で、「必ず~ねばならない」を表わす。

- Kamu harus berangkat sekarang. 君は(必ず)今出かけなければならない。
- Kamu perlu pergi sendiri. 君はひとりで行く必要がある(行くべきだ)。

【参考】必要・義務の否定形は次の語句を使用する。

ティダッ ウサッ
Tidak usah : ~する必要がない (強意 = No Need to)

ティダッ ベルルー
Tidak perlu : ~する必要がない、~しなくてもいい (= Need not)

- Kamu tidak usah berangkat sekarang. 君は今出かける必要はない
- Kamu tidak perlu pergi sendiri. 君はひとりで行く必要はない

6. 「まだ」を表わす助動詞には、進行と未然の2種類がある。

(1) Masih : まだ~している (進行= Still)

- Saya masih pikir hal yang itu. ^{ピンギル} ^{ハル} ぼくはまだその事を考えているよ。

(2) Belum : まだ~していない (未然= Not yet)

- Saya belum makan sarapan. ^{サラン} 私はまだ朝食を食べていない。

【参考】Masih と Belum の用法

"Masih"は肯定の「まだ...」に相当し、"Belum"は否定の「まだ..ない」に相当する。

- Ibu masih muda sekali. お母さんはまだとても若い。
- Ibu kelihatan masih muda sekali. ^{クリハッタン} お母さんはまだとても若く見える。
- Adik belum tidur, dia masih belajar bahasa Indonesia.
弟はまだ寝てない、彼はまだインドネシア語の勉強をしている。
- Apakah dia sampai ke bank? 彼は銀行に着いたかな?
- (Dia) Belum (sampai ke bank). ^{メマン} まだだね (彼はまだ銀行に着いていない)。

7. Memang : 当然~である (= indeed)

"Memang"は質問などに対して当然のこととして協調するか、もしくは誰もが知っているような当然の事を言う場合に用いられる。

- Masakan ini enak, kan? ^{エナッ(ク)} この料理は美味しいだろう?
Memang (enak sekali)! 当然 (とても美味しい) よ!

• Memang Yuki pintar bahasa Inggris, karena dia pernah tinggal di Inggris. ^{じょうず} ユウキはイギリスにいたことがあるので、実に英語が上手だ。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

tidak : ~ない bicara : 話す bahasa : 言葉 apakah : ~か (疑問文)
 kamu : あなた selesai : 終わる sampai : ~まで besok : 明日
 duduk : 座る datang : 来る、着く lusa : ^{あさって}明後日
 berangkat : 出発する sekarang : 今 pergi : 行く sendiri : ひとりで
 pikir : 考える hal : 事 makan : 食べる sarapan : 朝食
 ibu : 母 muda : 若い sekali : とても kelihatan : 見える
 adik : 弟 tidur : 寝る dia : 彼 belajar : 勉強する
 bahasa : 言葉 ~語 sampai : 着く bank : 銀行
 masakan : 料理 kan : ~じゃないですか? pintar : 上手な
 kerana : ~だから pernah : ~したことがある
 tinggal : 滞在する Inggris : イギリス

形容詞5 : 外見

^{チャカッブ}cakap ^{ハンサムな} ^{チャンティック}cantik 可愛い ^{マニス}manis 愛らしい
^{インダマ}indah 美しい ^{ティンギ}tinggi 背の高い ^{レンダマ}rendah 背の低い
^{グムツ(ク)}gemuk 太った ^{クルース}kurus 痩せた ^{ジュレツ(ク)}jelék ^{みにく}醜い

形容詞6 : 性格

^{ラシン}rajin 熱心な ^{マラス}malas 怠けた
^{バイ(ク)}baik hati 善良な ^{ジャハット}jahat 邪悪な ^{ジュレツ(ク)}jelék 悪い、ひどい
^{ピンター}pintar 利口な ^{ブラーニー}berani ^{ゆうかん}勇敢な、勇気ある ^{ステディア}setia 忠実な

A.15. 副詞: Sekali, Sangat, Saja, dsb.

1. 副詞は動詞・形容詞・名詞などを補修説明するもので、前置型と後置型がある。

(1) 前置型の副詞

サンガツ(ト) アマツ(ト)

sangat/ amat : 非常に

sangat panas : 非常に暑い

パリン(ク)

paling : 最も

paling bagus : 最も良い

クワン

kurang : 足りない

kurang sehat : あまり丈夫でない

ハーニヤ チュマ

hanya/ cuma : ほんの、～だけ

hanya dua orang : 二人だけ

・Masakan ini sangat pedas.

この料理は非常に辛いね。

・Dia paling tinggi di kelasnya.

彼はクラスで一番背が高い。

・Tunggulah cuma lima menit!

ほんの5分だけ待って下さい。

(2) 後置型の副詞

スカリ

sekali : 非常に

pedas sekali : 非常に辛い

フナ

benar : 実に

panjang benar : 実に長い

サジャ

saja : ただ、～だけ

ikut saja : 行っただけ

ジュガ

juga : ～もまた、やはり

saya juga : ぼくもまた...

ラギ

lagi : また、さらに

datang lagi : また来る

・Datang ke situ besok saja!

そこに行くのは明日しかない。

・Bukan ini saja, tapi itu juga.

これだけじゃなくて、それもだ。

・Coba sekali lagi!

もう一度やってみよう。

3. "Sekali" はひんぱんに使われる副詞で、主に形容詞の後から修飾する。「非常に」「とても」に相当し、性質の強さを表す。

・Makanan ini enak sekali.

この料理はとてもおいしい。

フサワット トウリン チェバット

・Pesawat terbang cepat sekali.

飛行機はとても速く飛ぶ。

【参考】sekali の重複語

(1) "sekali-kali tidak" は「絶対に～ない」「本当に～ない」に相当する。

・Saya sekali-kali tidak ikut ke situ. ぼくは絶対にそこに行かないよ。

(2) "jangan sekali-kali" は「決して～してはいいけない」に相当する。

・Jangan sekali-kali berbohong. 決してウソをついてはいけません。

(3) "sekali-sekali" となると、「時々」の意味になる。

・Sekali-sekali saya makan di restoran Indonesia.

時々ぼくはインドネシア料理店で食事をする。

4. 強調や動作の繰り返しには、副詞を重複させる。

・Dia selalu bekerja berat². 彼はいつも激しく(一生懸命)仕事をする。

・Jangan bicara keras-keras. とても強く(大声で)話さないで下さい。

5. 副詞はしばしば「で」に相当する "dengan" を前にとりなう。

・Tolong bicara dengan keras. 大きな声で話して下さい。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

makanan : 食べ物 料理 pedas : 辛い manis : 愛らしい
tunggu+lah : 待って下さい coba : 試す enak : おいしい
pesawat : 飛行機 terbang : 飛ぶ cepat : 早く
ikut : 行く berbohong : ウソをつく restoran : 料理店
selalu : いつも bekerja : 仕事をする berat : 強く bicara : 話す
dengan : ~で keras : 強く

形容詞7 : 色

warna 色 merah 赤、赤い putih 白、白い
hitam 黒、黒い abu-abu 灰色、灰色の kuning 黄、黄色い
biru 青、青い hijau 緑、緑の coklat 茶、茶色の
tua 濃い(色の) hijau tua 深緑 muda 薄い/淡い(色の)

形容詞8 : 味・味覚

enak おいしい enak sekali とてもおいしい manis 甘い
terlalu manis 甘過ぎる asin しょっぱい pedas 辛い
pahit 苦い asam/kecut すっぱい banyak minyak 脂っこい
panas 熱い dingin 冷たい

A.16. 前置詞

A.16.1 前置詞1 (場所・方向) : Di, Ke, Dari

場所に関する3つの前置詞 “di”, “ke”, “dari” を覚えよう。これらは「に」もしくは「で」、「へ」、「から」に相当し、^{ひんぱん}頻繁に出てくる単語だ。これらは他の前置詞と結合せず、独立して使われる。

1. 独立して使われる前置詞

(1) “di”, “ke”, “dari” は他の前置詞と結合せず、独立して使われる。これらは、主に場所を示す前置詞として重要だ。それぞれ「に」、「で」、「へ」、「から」に相当する。

^{ディ} di	sini	ここに、ここで	di rumah	家に、家で
^ク ke	sini	ここへ	ke rumah	家へ
^{ダリ} dari	sini	ここから	dari rumah	家から

【例文】

Silakan duduk di sini.	ここに座り下さい。
Saya tinggal di rumah nanti malam.	僕は今夜家にいるよ。
Dia datang ke sini.	彼はここに(へ)来るよ。
Bésok saya pérgi ke Yogyakarta.	私は明日ジョグジャに(へ)行くわ。
Kamu pulang dari kantor pada jam 5.	君は5時に会社から帰る。
Dia datang dari Jepang.	彼は日本から来たんだよ。

【参考】to は ke にあらず！

飛行機がジャカルタに到着すると、必ず次のようにアナウンスされる。

"Selamat datang di Jakarta." 「ジャカルタへようこそ。」

本来なら *Welcome to Jakarta*. だから Selamat datang ke Jakarta. と思っていたが、ke は動作の動きを示すので、すでに到着した時は di と表わすそうだ。

(2) “di”, “ke”, “dari” が場所ではなく、人間や物、時間(次章)の場合にはそれぞれ次のように変化する。

^{パダ} di	^{パダ} pada	ke	^{クパダ} kepada	dari	^{ダリパダ} daripada
di sini	ここに、ここで		pada hari ini		今日(に)、今日で
ke sini	ここへ		kepada ibu		母へ(に)

dari sini ここから

dari (pada) saya 私から

【例文】

Saya lebih suka makan soto ayam daripada saté.

私はサテよりもソトアヤムを食べるのがもっと好きだ。

(注：現在では人間の場合の daripada はほとんど使われることはなく、単に dari だけのことが多いようである。)

2. 他の語と結合して使われる前置詞

これらには “antara” “dalam” “dekat” があり、普通 “di” と結合して使われるが省略してもよい。

アンターら
antara : 「～の間に」 (antara ~ dan ~ として使われることが多い)
ダラム
dalam : 「～の中に」
ドゥカツ(ト)
dekat : 「～の近くに」

【例文】

Rumah saya dibangun (di) antara sawah dan pohon besar.

僕の家は、田んぼと大きな木の間に建っているよ。

カンブン
Kampung itu ada (di) antara dua bukit. その村は、2つの丘の間にある。

ピリツ
Pilih antara dua, ini atau itu. これかそれか、2つのうちから選びなさい。

3. “di”, “ke”, “dari” と一緒に使われる前置詞

以下の場所を示す前置詞は “di”, “ke”, “dari” と共に使われる。

atas	～の上	bawah	～の下
depan(muka)	～の前	belakang	～の後
luar	～の外	sebelah	～の側
pinggir	～の端	samping	～の脇
tengah	～の真中	pojok	～の隅

【例文】

Buku ada di atas méja.

本は机の上にある。

Sepatu ada di bawah kursi.

靴は椅子の下にある。

Kantornya ada di depan sekolah.	彼の会社は学校の前にある。
Di depan (muka) saya ada buku.	私の前に本がある。
Di belakang rumah ada gedung.	家の後ろにビルがある。
Mobil ada di luar ^{ルアー} rumahnya.	車は彼の家の外にある。
Ayah sudah pulang dari luar.	父さんは外からもう帰ってるよ。
Duduklah di sebelah kiri saya.	僕の左側に座ってよ。
Di pinggir jalan jual ^{ドゥリアン} durian.	路の端でドリアンを売ってるよ。
Mobil keluar dari samping rumah.	車は家の脇から出る。
Méja makan ada di tengah kamar.	食卓は部屋 ^{まんなか} の真中にある。
Di pojok kamar ada méjaku.	部屋 ^{すみ} の隅に僕の机がある。

4. “ke”, “dari” と動詞省略用法

“ke”, “dari” は方向や動作を十分に示すので、動詞が省略されることが多い。

Saya tidak pérgi ke kantor. = Saya tidak ke kantor. 会社に行かないよ。

Ia datang dari Jakarta. = Ia dari Jakarta. 彼はジャカルタからだよ。

Anak naik ^{naik} ke atas. = Anak ke atas. 子供は上に上がる。

Ia datang dari bawah. = Ia dari bawah. 彼は下から来る。

Saya pérgi ke luar kantor. = Saya keluar kantor.

(ke luar = keluar 一つの単語) 僕は会社から出る。(会社の外へ行く)

【単語ノート】

本章に出てくる単語

silakan : どうぞ duduk : 座る tinggal : ^{とど}留まる datang : 来る
 pergi : 行く besok : 明日 kamu : 君 pulang : 帰る
 lebih : もっと suka : 好きである soto : スープ ayam : ^{にわとり}鶏
 saté : 串焼き dibangun : 建っている ; 受身 (bangun : 建つ)
 sawah : 田んぼ pohon : 木 besar : 大きな kampung : 村
 ada : ある dua : 二つ bukit : 丘 pilih : 選ぶ atau : または
 buku : 本 méja : 机 sepatu : 靴 kursi : 椅子
 sekolah : 学校 kantor : 会社 rumah : 家 gedung : ビル
 mobil : 車 ayah : 父 sudah : ~した (過去形) kiri : 左
 jalan : 道 jual : 売っている durian : ドリアン keluar : 出る
 makan : 食べる kamar : 部屋 méjaku (méja+aku) : ぼくの机
 naik : 上がる

名詞20 : 食べ物

makanan : ^{マカナン}食べ物 daftar makanan : ^{ダフター}メニュー
 nasi : ^{ナシ}御飯 nasi goreng : ^{ゴレン}焼き飯 bubur : ^{ブー}おかゆ
 mi (mie) : ^ミ麺 mi kuah : ^{クア}ラーメン mi goreng : ^{ゴレン}焼きそば
 daging : ^{ダギン}肉 daging sapi : ^{サビ}牛肉 daging ayam : ^{アヤム}鶏肉
 daging babi : ^{バビ}豚肉 bistik : ^{ビスティック}ステーキ
 saté : ^{サテ}串焼き saté ayam : ^{カンピン}焼き鳥 saté kambing : ^{やぎ}山羊肉串焼き
 gulai/ gulé : ^{グライ}カレー(風スープ) gulé kambing : ^{カンピン}山羊肉カレー
 ikan bakar : ^{イカン}焼き魚 ikan rebus : ^{るブース}煮魚 bakso : ^{バツクソ}肉団子スープ
 soto/ sup : ^{ソト}スープ soto ayam : ^{ソブ}チキンスープ
 telur : ^{トゥロー}卵 telur rebus : ^{マタ}ゆで卵 telur mata sapi : ^{サビ}目玉焼き
 telur dadar : ^{ダダー}オムレツ roti : ^{ロティ}パン kéju : ^{ケジュ}チーズ
 sarapan : ^{サラパン}朝食 makan siang : ^{マカン}昼食 makan malam : ^{マラム}夕食

A.16.2 前置詞2 (時・手段・理由等)

1. 時を示す前置詞; pada

時を表す名詞は一般に前置詞 pada をとり、副詞句を作る。

pada jam 8 : 8時に

pada tanggal 15 Juni : 6月15日に

pada hari Jum'at : 金曜日に

pada tahun 2002 : 2002年に

pada awal Agustus : 8月初めに

【例文】

Dia mau datang pada jam 10 besok. 彼女は明日の10時に来るよ。

Di Jepang bunga "Sakura" (ber)kembang pada musim semi.
クニノハ

日本では春に桜が咲きます。

Pada suatu malam saya bermimpi yang bagus.
スアトウ

ぼくはある晩に素敵な夢を見たよ。

【注】

"hari" を伴わない "kemarin" 「昨日」・"besok" 「明日」・"lusa" 「明後日」などの時の名詞には pada は使われない。

Ia mau datang besok pagi. 彼女は明日の朝来るよ。

2. その他の前置詞

以下の手段・方法・理由などを示す前置詞は良く使われるので、ぜひとも覚えよう。

dengan : 「～で、～と」
ドウガン

untuk : 「～のために」
ウンツツク

buat : 「～に、～にとって」
ブアット

bagi : 「～にとって」
バギ

akan : 「～について、～に関して」
アカン

tentang : 「～について」
トゥンタン

atas : 「～に対して」
アタス

seperti : 「～のように」
スベるディ

【参考】

"sama" は「同じ」という意味のほか、dengan, pada, kepada, oleh 「～に、～にとって」などの代用の前置詞としてひんぱんに使われる。

【例文】

Tadi malam saya makan dengan teman. 僕は昨夜友達と食事をした。
タディ トウマン

Saya makan apa saja untuk kesehatan. 私は健康のために何でも食べる。
クゼハッタン

Untuk siapa? / Dia beli buku untuk adiknya.

誰のために? / 彼は妹のために本を買った。

Saya beli obat buat saya sendiri. ぼくは自分自身のために薬を買った。

Hal itu tidak sulit bagi saya. その事は私にとって難しくない。

Ia lupa akan janji (yang) jemput adiknya.

彼女は妹を出迎える(という)約束について忘れた。

Tolong kasi tahu sama saya tentang hal yang itu.

その事について私に教えて下さい。

Terima kasih atas kebaikan hati sama(=kepada) saya.

私に親切にしてくれてありがとう。

Rupamu (kelihatan) seperti teman saya.

あなたの外見は私の友達のようにだ。(あなたは私の友達にそっくりだ。)

Saya baik-baik saja seperti biasa. ぼくはいつものようにとても元気だ。

【注】

- (1) "bagi" には「Bagi dua; 二つに分ける」のように「分ける」という意味もある。
(2) "akan" は A.13.2 で示したように、未来形を表わす助動詞で「～だろう」という意味にも良く使われる。

【参考】

前置詞には、一般に名詞の前に付くが、動詞など伴って副詞句を表わすものがある。

- (1) "dengan" は名詞だけでなく動詞・副詞や文章を伴い副詞句・副詞節を作ることができる。

・ Ia jalan-jalan dengan (me)nyanyi lagu baru.

彼女は新しい唄を歌いながら散歩する。

・ Dia pulang ke rumah dengan mukanya berseriseri.

彼はうれしそうな顔で家に帰って来た。

- (2) "untuk" "buat" は名詞だけでなく動詞・副詞を伴い副詞句を作ることができる。
その使い分けの基準は、原則的に次のとおりである。

先行する語：動詞/名詞 untuk 先行する語：名詞 buat

・ Ia pérgi untuk belajar.

彼女は勉強するために出かけた。

ウアンニヤ

・Uangnya sedikit kurang buat beli baju. 服を買うための金^たが少し足りない。

(1) "seperti" は一般に名詞を伴う前置詞であるが "sepertinya" となると文章を伴って「～のようだ = it seems that ~」の意味になる。

スベるティニヤ

・Sepertinya saya sudah ketemu anda. 私は以前あなたに会った気がする。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

bunga : 花 kembang (berkembang) : 咲く musim : 季節
musim sumi : 春 mimpi (bermimpi) : 夢を見る suatu : ある
malam : 夜 makan : 食べる teman : 友達 tadi : 先ほど
kesehatan : 健康 (sehat : 健康な) beli : 買う
adiknya (=adik+ dia) : 彼の妹 sendiri : ひとりで hal : 事
sulit : 難しい lupa : 忘れる janji : 約束 jemput : 出迎える
kasi tahu : 教える/知らせる (kasi : 与える + tahu : 知る)
terima kasih : ありがとう (terima : 受け取る + kasih : 愛情)
kebaikan/ kebaikan hati : 親切/好意 (baik : 良い)
rupa : 形/外見 kelihatan : 見える (lihat : 見る) biasa : いつもの
jalan-jalan : 散歩する menyanyi : 歌う (nyanyi : 歌う)
lagu : 唄 baru : 新しい mukanya (=muka + dia) : 彼の顔
berseriseri : 輝かしい (seri : 輝かしい 容貌) belajar : 勉強する
uang : お金 sedikit : 少し kurang : 足りない baju : 買う
kira : 想像する berolok-olok : 冗談を言う (olok-olok : 冗談)

名詞 21 : 飲み物

ミノマン
minuman : 飲み物 téh : 紅茶 téh tawar : 砂糖なし紅茶
コピ
kopi : コーヒー kopi pahit : ブラックコーヒー
スス
kopi susu : ミルクコーヒー kopi manis : 砂糖入りコーヒー
アイ プティ まみず アイ ティンギン ひ
air : 水 air putih : 真水 air panas : お湯 air dingin : お冷や
ビー チャンプ
susu : ミルク、牛乳 bir : ビール és : 氷 és campur : かき氷

A.17 接続詞2 : Tetapi, Kalau, Karena, Meskipun

1. 対等接続詞

対等の関係にある語句や節を結びつける接続詞で、前述した dan の他に次のようなものがある。

Dan : 「～と…」 「～、そして…」 (A.6.接続詞1 : Dan 参照)

タッピ トゥタッピ
Tapi/ Tetapi : 「～だが」「しかし」

アトウ
Atau : 「～かまたは…」 「すなわち」

【例文】

Saya ingin pergi ke situ, tapi (saya) tidak dapat (pergi).

私はそこに行きたかったが、できなかった。

Bukan ini tetapi itu. これではなくて、それです。

Mari kita main tenis atau badminton! テニスかバドミントンをしようよ。

Ini untuk kamu atau untuk saya?

これはあなた(のため)にですか、私(のため)にですか。

2. 従属接続詞

文中で名詞節や副詞節を導く接続詞で、次のようなものがある。

ババ/ワフ
Bahwa : 「～という」「～ということ」 (= that ~)

カレナ
Karéna : 「～であるので」 (= because ~)

カロウ
Kalau : 「もし～なら」「～かどうか」 (= if ~)

ワツ(ク)トウ クディカ
Waktu/ Ketika : 「～する時」 (= when ~)

ムスキブン ワロップン
Meskipun/ Walaupun : 「～だけれども」 (= although ~)

ス/ヤ
Supaya : 「～するように」 (= so that ~)

ス/ザイ
Sebagai : 「～のように」 (= as ~)

【例文】

Yusuf bicara sama saya bahwa ia menikmati perjalanan.

ユスフはぼくに、彼が旅行を楽しんだと(いうことを)話した。

Ia tidak mau makan karéna perutnya sakit.

彼はお腹が痛かったので、食べなくなかった。

Kalau begitu, saya tidak akan pergi. もしそうなら、ぼくは行かないだろう。
 Waktu saya keluar, temanku datang. ぼくが外出している時、友人が来た。
 Ketika ia pergi, isterinya datang. 彼が出かけている時、(彼の)妻が来た。
 Meskipun ujian susah, ia dapat berhasil.

試験は難しかったが、彼は成功(合格)した。

Mari kita cepat supaya (kita) tidak terlambat.

(私たちは)遅れないように、急ぎましょう。

Coba dulu sebagai saya bicara tadi.

私がさっき言ったように、まずやってみよう。

【参考】

"Sebagai" は次のように前置詞や関係代名詞としても使われる。

- Ia dipilih sebagai ketua. 彼は議長として選ばれた。
- Ia berani, sebagai kau tahu. 君も知ってるように、彼は勇敢だ。

2. 相対接辞

2つの接辞が主節・従節を導き、相対的に1組の接辞詞として用いられる。(後者を強調する場合に使用し、一般的には前者だけで充分通用することが多い。)

Karéna ~, maka ... : 「~であるので、それで...である」

Jika ~, maka ... : 「もし~であるば、その場合には...」

Meskipun ~, namun ... : 「~であるとはいえ、しかし...である」

Sekalipun ~, tetapi ... : 「~ではあるが、しかし...である」

【例文】

Karéna itu, maka saya tidak mau. そうだから、ぼくはしたくないんだ。

Jika tuan membolehkan, (maka) saya mau pulang.

もしあなたがよろしければ、(その場合)私は帰りたい。

Meskipun dia cantik, (namun) dia tidak cocok sama saya.

彼女は可愛いけれども、(しかし)ぼくには似合わないんだ。

2. 二次接辞

前置詞から転成した接辞詞で、次のようなものがある。

Selama ~ : 「～している間に」 (= *while* ~)
 Sampai ~ : 「～するまで」 (= *until / till* ~)
 Sebelum ~ : 「～する前に」 (= *before* ~)
 Sesudah ~ : 「～した後」 (= *after* ~)

【例文】

Selama masih hidup harapan tetap ada. 生きている間は必ず望みがある。

Saya akan menunggu sampai ia datang ke sini.

彼がここに来るまで、私は待ちます。

Sebelum pergi, makanlah dulu. 出かける前に、とにかく(まず)食べなさい。

Ia pergi sesudah ia makan siang. 彼は昼食を食べた後、出かけた。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

ingin : ～したい (=mau) dapat : できる(=bisa) main : 遊ぶ
 untuk : ～のため menikmati : 楽しむ (nikmat : 安楽)
 perjalanan : 旅行 (jalan : 歩く) perutnya : perut お腹+nya 彼の
 sakit : 痛い begitu : そのような keluar : 外出する
 isterinya : isteri 妻+nya 彼の ujian : 試験 (uji : 試し)
 susah : 難しい (=sulit) berhasil : 成果を得る (hasil : 成果)
 terlambat : 遅れる (lambat : 遅い) coba : やってみる
 dulu : まずは bicara : 話す tadi : 先ほど
 dipilih : di(受身構文)+pilih 選ぶ=選ばれる ketua : 議長 berani : 勇敢な
 kau : 君 membolehkan : 許す (boleh : ～して良い) pulang : 帰る
 cantik : 可愛い cocok : 似合う masih : まだ～ hidup : 生きる
 harapan : 望み (harap : 望む) tetap : 必ず
 menunggu : 待つ (tunggu) siang : 昼

名詞 2 2 : 野菜・果物

sayur : 野菜	kacang : 豆類	kacang tanah : ピーナッツ
kacang panjang : いんげん	wortel : にんじん	bawang : タマネギ
bawang merah : 赤タマネギ	bawang putih : にんにく	
jahé : しょうが	kentang : じゃがいも	singkong/ ubi : タピオカいも
kangkung : カンコン/空芯菜	bayam : ほうれん草	tomat : トマト
buah : 果物	buah-buahan : 果物類	pisang : パナナ
nanas : パイナップル	pepaya/ papaya : パパイア	
mangga : マンゴー	jeruk : みかん	jeruk nipis : レモン
apel : りんご	anggur : ブドウ	semangka : すいか
manggis : マンゴスティン	durian : ドリアン	(duri : トゲ)
sirsak : シルサツ(ク)	rambutan : ランブータン	(rambut : 髪の毛)
salak : サラツ(ク)		

A.18. 否定: Bukan, Tidak

Bukan, Tidak は用法を混同しやすい。以下の用法をしっかりと頭に刻み込もう。

1. “Bukan” の用法

“Bukan” は、主に名詞や名詞節を否定するのに用いられる。語順は、主語 + bukan + 名詞・名詞節 となる。

Apakah ini masakan Jepang? Bukan, ini masakan Cina.

これは日本料理ですか? いいえ、これは中華料理です。

Apakah ia orang Indonesia? Bukan, ia orang Jepang.

彼はインドネシア人ですか? いいえ、彼は日本人です。

Ia bukan saudaraku. 彼は僕の親戚じゃないよ。

Ini bukan mangga, ini papaya. これはマンゴではなくパパイアだよ。

Mahasiswa itu bukan tidak mau pergi, ia sakit.

その学生は行きたくないのではなく、病気なのです。

2. “Tidak” の用法

“Tidak” は、主に動詞・助動詞・形容詞等を否定するのに用いられる。語順は、主語 + tidak + 動詞・助動詞等 となる。

Saya tidak pergi ke pasar. 僕は市場に行かないよ。

【“Tidak” の慣用句】

次の言葉はよく使うので、早く自分のものにしよう。

(1) ^{ティダツク}tidak ^{ビス}bisa ~ (= cannot) ~ できない

Saya tidak bisa tidur tadi malam. 僕は夕べ眠れなかったよ。

Apakah kamu bisa ^{スルサイ}selesai sampai besok? Oh, tidak bisa.

君は明日までにそれを終わることができる? できないよ。

(2) ^{ティダツク}tidak ^{マウ}mau ~ (= don't want) ~ したくない

Saya tidak mau datang ke situ. 私はそこに行きたくないね。

Tuan maukah makan sekarang? (Saya) Tidak mau (makan sekarang).

あなたは今食べたいですか? (今は)食べたくないね。

(3) ^{ティダツク}tidak ^{アパ アパ}apa-apa 大丈夫 (なんでもない)

Maaf, saya tidak bisa datang kemarin. Oh, tidak apa-apa.

ごめん、昨日来れなかったんだ。 ああ、なんでもないよ。

(4) tidak ada apa-apa 何もない

Hari ini di toko itu tidak ada apa-apa. 今日その店には何もないよ。

(5) tidak mungkin ~ ~のはずがない

Ia tidak mungkin berangkat tadi pagi. 彼は今朝出かけるはずないよ。

3. Tidak と Belum の用法

"Tidak"は完全否定の「...ない」に相当し、"Belum"は否定(未完)の「まだ...ない」に相当する。

Saya tidak makan sarapan. ぼくは朝食を食べないよ。

Saya belum makan sarapan. ぼくは朝食をまだ食べていないよ。

4. “Ya” と “Bukan/Tidak” の用法

疑問文に対する肯定、否定の答はその質問形により変化する。

(1) 肯定形での質問 肯定疑問文に対する答

Apakah ia tuan Ito? Ya, betul. はい、そうです。

彼は伊藤さんですか。 Bukan, tuan Sato. いいえ、佐藤さんです。

Apakah kopi ini manis? Ya, manis sekali. はい、とても甘いです。

この咖啡は甘いですか。 Tidak, itu pahit. いいえ、それは苦いです。

(2) 否定形での質問 否定疑問文に対する答

質問が否定の形でされた場合、日本語とは逆に(英語と同様)肯定には“Ya”、否定には“Tidak”を使用する。

Bukankah itu betul? Ya, betul. いいえ、本当です。

それは本当でないのか。 Tidak, itu salah. はい、それは誤りです。

Apakah ia tidak bisa bicara bahasa Indonesia?

彼はインドネシア語が話せないのですか。

Ya, ia bisa (bicara bahasa Indonesia). いいえ、話せます。

Tidak, ia tidak bisa (bicara bahasa Indonesia). はい、話せません。

5. “Tidak” の会話用語 “Nggak”

くだけた一般会話では、“Tidak” の代わりに“Nggak” が良く使われる。これを使いこなすようになると、あなたの会話もかなり上達していると言えるよ。

Saya nggak pérgi ke situ.

僕はそこに行かないよ。

Mau makan sekarang? Nggak.

今食べたい? いや。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

masakan : 料理 orang : 人 saudara : 親戚 mangga : マンゴ
 papaya : パパイア mahasiswa : 学生 pérgi : 行く sakit : 病気
 pasar : 市場 tidur : 寝る tadi malam : 昨夜 selesai : 終える
 sampai : ~まで besok : 明日 datang : 着く tuan : あなた
 sekarang : 今 makan : 食べる kemarin : 昨日 hari ini : 今日
 toko : 店 berangkat : 出かける tadi pagi : 今朝 betul : 正しい
 kopi : コーヒー manis : 甘い sekali : とても pahit : 苦い
 salah : 間違い bicara : 話す bahasa : ~語

名詞23 : 食材・調味料

ブラス クタン
 beras : 米 beras ketan : もち米
 フンブー グラ
 bumbu : 調味料 gula : 砂糖
 ガラム タウチョ
 garam : 塩 tauco : みそ
 ケチャップ アシン
 kécap (asin) : しょうゆ
 マニス
 kécap manis : 甘口しょうゆ
 チュカ ミニヤック
 cuka : 酢 minyak : 油
 ムリチャ コシヨウ ムンテガ
 merica : 胡椒 mentega : バター
 チャベ ロンボツ(ク)
 cabé/ lombok : 唐辛子
 サンバル
 sambal : チリソース (サンバル)

名詞24 : 台所用品

ピサウ ほうちょう
 pisau : 包丁/ナイフ
 ガルブー
 garpu : フォーク
 センドツ(ク)
 séndok : スプーン
 ビリン
 piring : 皿
 マンコツ(ク) わん
 mangkok : 椀
 チャンキル
 cangkir : コップ
 グラス
 gelas : グラス
 スンビット はし
 sumpit : 箸

A.19. 比較

1. 形容詞の比較級は "lebih ~" "lebih ~ dari(daripada) ~" で表わされ、「もっと ~」「~より~」に相当する。

- Taro (adalah) anak ^{アナツク} pintar, tapi Goro lebih ^{ピンター} pintar.

太郎は利口な子だが、五郎はもっと利口だ。

- Goro lebih pintar daripada Taro.

五郎は太郎よりもっと利口だ。

2. 形容詞の最上級は "paling ~" "yang paling ~" で表わされ、「最も ~」「~最も ~の」に相当する。"yang" は省略されることが多い。

- Gadis itu paling cantik di kelasnya. その娘はクラスで最もかわいい。
- Gunung Jaya adalah gunung (yang) paling tinggi di Indonesia.

ジャヤ山はインドネシアで一番高い山だ。

【参考】

(1) 形容詞の最上級は接頭辞 ^{トゥル} "ter~" を用いても表わされる。「最も ~」「~最も ~の」に相当し、"yang" は省略されることが多い。

- Gedung itu tertinggi ^{グドン(ク)} di Jakarta. ^{トゥルティンギ} あの建物はジャカルタで一番高い。
- Siapakah orang (yang) tertua di Jepang. 日本で一番のお年寄り ^{トゥル} は誰ですか。

(2) "Se~nya" も最上級を表わし、「できるだけ ~」に相当する。

- Silakan makan sebanyak-banyaknya. ^{スビヤツク} ^{ノビヤツク} できるだけたくさん召しあがれ。

3. 同等比較

二つのものの程度が等しい時は、"sama ~nya dengan ~" "se~" を用いる。「~と同じ」に相当する。

- Agus sama pintarnya dengan Hasan. アグスはハサンと同じ位利口です。
- Agus setinggi adikku. アグスはぼくの弟と同じ背の高さです。

【参考】

同様に二つのものの程度が等しいことを表わすのに、"sama" ^{スベルティ} "seperti" ^{スビライ} "sebagai" 等が用いられ、「同じく」「~のように」「~として」に相当する。

- Agus dan Hasan sama pintar. アグスとハサンは同じくらい利口です。

- Gadis itu cantik seperti déwi. その娘は女神のように美しい。^{めがみ}
- Tolong datang ke situ sebagai wakil kantor.
ツキル

会社の代表としてそこへ行って下さい。

4. 段階比較と比率比較

- (1) 段階の比較は "semakin" ^{スマキン} "makin" ^{マキン} "kian" ^{キアン} 等で表わす。「ますます」「だんだん」に相当し、形容詞の前において使われる。

- Udara sekarang semakin panas. 現在の天気はますます暑くなっている。
- Orang itu makin tinggi. あの人はますます（背が）高くなる。
- Di luar rumah kian gelap. 家の外はだんだん暗くなる。

- (2) 比率の比較は "makin ~ makin ~" もしくは "kian ~ kian ~" で表わす。形容詞の前において使われ、「～につれてますます～」に相当する。

- Makin lama ^{ラマ} makin banyak ^{タム} tamu datang.
時が経つにつれてますますたくさんの客が来る。
- Orang itu kian lama kian besar.
あの人は時が経てば経つほど偉大になった。

5. Kurang:

"kurang" は程度の低い比較状態を表わす。「足りない」「そんなに～ない」に相当し、形容詞の前において使われる。

- Kopi ini kurang manis untuk saya. このコーヒーは私には甘さが足りない。
- Baju itu kurang besar buat saya. あの服は私には小さい（大きくない）。

【参考】

"kurang-lebih" は近似を表わし、「およそ」「大体」に相当する。

- Umur gadis itu kurang-lebih 19 tahun. あの娘の歳は大体19歳です。^{クーリン ルビッ}
- Dari sini ke situ dengan mobil kurang-lebih setengah jam.
ストゥンガ

ここからそこまで車で約30分かかるよ。

6. Terlalu:

"terlalu" は"kurang" の反対で程度の高い比較状態を表わす。「～すぎる」に相当し、形容詞の前において使われる。

- ・Kopi ini terlalu manis untuk saya. このコーヒーは私には甘すぎる。
- ・Teh itu terlalu panas. Jangan minum dulu.

その紅茶は熱すぎるよ。すぐに飲まないでね。

チョコップ

7. Cukup:

"cukup" は程度の丁度いい状態を表す。「ちょうど」「十分」に相当し、形容詞の前や単独でも使われる。

- ・Kopi ini cukup manis untuk saya. このコーヒーは私に丁度いい甘さだ。
- ・Uang punya saya tidak cukup (=kurang) untuk beli baju itu.
 ぼくの所持金はその服を買うのに十分でない(足りない)。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

anak : 子供 pintar : 利口 tapi : しかし gadis : 娘
 cantik : 可愛い kelas : クラス kelasnya : 彼女のクラス
 gunung : 山 adalah : ~である tinggi : 高い gedung : 建物
 siapa : 誰 ~kah : ~ですか orang : 人 silakan : どうぞ
 makan : 食べる adikku (=adik+ aku) : ぼくの弟 déwi : 女神
 udara : 空気 sekarang : 現在 今 luar : 外 rumah : 家
 gelap : 暗い lama : (時間が) 長い banyak : たくさん
 tamu : 客 datang : 来る besar : 大きい kopi : コーヒー
 manis : 甘い untuk : ~に(~にとって) saya : 私 baju : 服
 buat : ~に(~のために) umur : 歳(とし) tahun : 年 ~歳
 dengan : ~で mobil : 車 setengah : 半分 jam : 時間
 setengah jam : 1時間の半分 = 30分 téh : 紅茶 panas : 熱い
 jangan : ~してはだめ minum : 飲む dulu : 先に
 minum dulu : 先に飲む = すぐに飲む uang : お金 punya : 持つ
 tidak : ~ない beli : 買う baju : 服 itu : その

名詞 25 : 教育

スコーラ	
sekolah	学校
エス デー	
SD	小学校
エス エム ベー	
SMP	中学校
エス エム アー	
SMA	高等学校
ユニヴェルシタス	
universitas	大学 (総合)
グー	
guru	先生、教師
バハサ	
bahasa	言語
カタ	
kata	語
パーチャカパン	
percakapan	会話
インドネシア	
bahasa Indonesia	インドネシア語
ジュパン	
bahasa Jepang	日本語
イングリシ	
bahasa Inggris	英語
ジャワ	
bahasa Jawa	ジャワ語

名詞 26 : スポーツ

オラアラガー	
olahraga	スポーツ
ルナン	
renang	水泳
スパックルボール	
sepakbola	サッカー
バドミントン	
badminton	バドミントン
テニス	
ténis	テニス
ジュドー	
judo	柔道
カラテ	
karaté	空手
ティンジュ	
tinju	ボクシング
ゴルフ	
golf	ゴルフ
マンチン	
mancing	釣り
スタディオン	
stadion	スタジアム
グドゥン	
gedung olahraga	体育館
ランガン	
lapangan	コート

A.20. 命令文

命令文には ^{ていねい}丁寧・禁止・依頼・願望・勧誘などの表現がある。

1. Silakan, Silahkan : 「どうぞ」 (= Please)

“Silakan”, “Silahkan” は、「どうぞ～して下さい」「どうぞ～なさい」に相当する ^{やわ}ていねいな表現である。発音は柔らかくやさしく言う。

- Silakan masuk ke sini! どうぞこちらにお入り下さい。
- Silakan minum minuman dingin! どうぞ冷たい飲み物を飲んで下さい。

2. -lah : 「どうぞ」「～なさい」「～して下さい」

“-lah” は動詞の後に付け加えられ、“Silahkan”の代わりにしばしば使われる。同様に ^{やわ}ていねいな表現で、「～なさい」「～下さい」に相当する。

- Masuklah ke sini (dulu)! (まずは)ここにお入り下さい。
- Makanlah pisang ini! このバナナを召し上がって下さい。

3. 動詞原形 : 「～しなさい」

動詞のみで命令形となる。一般に普通に発声するが、強く発声すればやや強い命令や怒りなどを表せる。

- Tunggu sebentar! ちょっと待って(待ちなさい)。
- Berangkat sekarang! 今すぐ出かけなさい。
- Minum obat ini! Nanti sembuh. この薬を飲みなさい。後で治りますよ。

4. Jangan : 「だめ」「いけない」

“Jangan” は動詞の前において禁止の命令形となる。強く発声し、「～してはいけない」「いけない」に相当する。

- Jangan main-main di sini! ここで遊んではいけないよ。
- Jangan bicara keras! 大声で話してはいけないよ。

【参考】他の禁止の命令形

a) Tidak boleh : 「いけない」

“Tidak boleh” は“Jangan”よりやや ^{ていねい}丁寧な禁止の命令形で、「～してはいけません」に相当する。

- Tidak boleh merokok di sini! ここでタバコを吸ってはいけません。

・Tidak boleh keluar sekarang! 今外に出てはいけません。

b) Dilarang: 「するな」「べからず」
ディララング

“Dilarang” は強い禁止の命令形で、「～するな」「～するべからず」に相当する。

・Dilarang merokok! タバコを吸うべからず(禁煙)!

・Dilarang buang sampah! ゴミを捨てるな!
ブアン サンパツ

5. Tolong: 「助ける」「どうか～して下さい」
トロンク

“Tolong” は相手に助けを求める時に、動詞の前において使用する。「～して下さい」に相当する。

・Tolong bantu saya! 私を手伝って下さい。
バントウ

・Tolong tunggu sebentar! ちょっと待って下さい。
フリカン

・Tolong belikan obat batuk! どうか咳のくすりを買って来て下さい。
ミンタ セキ

6. Minta: 「たのむ」
ミンタ

“Minta” は相手に頼む場合に、動詞または名詞の前において使用する。「～して下さい」「～を下さい」に相当する。

・Minta maaf (/ampun)! ごめんなさい(許して下さい)。
ミンタ マフ

・Minta kopi! コーヒーちょうだい。(やや雑な言い方)

【参考】他の依頼形

a) Mohon: 「お願いします」
モホン

“Mohon” は“Minta”よりもていねいな表現で、相手に懇願する場合に主に動詞の前において使用する。「～して下さいようお願いします」に相当する。

・Mohon dengarkan permintaan saya!
ドゥンガールカン プルミンタアン

どうか私の願い(頼み)を聞いて下さるようお願いいたします。

7. Coba: 「やってみる」(= Try to ~)
チョバ

“Coba” は相手に勧める場合に、動詞の前において使用する。「～してみる」「～してみして下さい」に相当する。

・Coba makan buah ini! この果物を食べてごらん。
ブアツ

8. Harap: 「望む」(= I hope ~)
ハラッ

“Harap” は期待する場合に、動詞や名詞節の前において、時に主語を用いて使用

する。「～して下さい」「～だといいい」に相当する。

- ・Harap ^{ディアム}diam! 静かにして下さい
- ・Saya harap ^{スモア}semua ^{パディー}hadir pada ^{ダット}pésta! 皆さんパーティに出席して下さい。

【参考】他の願望形

a) Mudah-mudahan : 「～だといいい」

“Mudah-mudahan” は “Harap” よりややていねいな願望形である。

「～であれといいいと思う」

- ・Mudah-mudahan kita ^{ダット}dapat ketemu lagi!
(私たちが) またお会いできますように。

b) Semoga : 「するように」

“Semoga” は強い願望形で、「ぜひ～するように」「～するように」に相当する。

- ・Semoga ia ^{マリ}cépat sembuh! 彼が早く快復しますように。

9. Mari : 「さそう」 (Mari kita ~ = Let's ~)

“Mari” は示唆や誘いの意味で、動詞や名詞節の前において使用する。「～しましょう」に相当する。

- ・Mari ^{イスティイ}istirahat sebentar! ちょっと休みましょう。
- ・Mari kita berangkat pada jam 1 siang! 午後1時に出発しましょう。

【参考】Mari には「おいで」の意味もある。

- ・Mari ^{バクラー}sini! (Ke mari!) こっちにおいで。

10. Baiklah : 「良い」 (You had better ~, Let's ~)

“Baiklah” は示唆や誘いの意味で、主に名詞節の前において使用する。「～した方がいいい」「～しましょう」に相当する。

- ・Baiklah tuan ^{シキ}pérgi sekarang! あなたは今行った方が良いです。
- ・Baiklah kita tunggu di sini! 私たちはここで待ちましょう。

【参考】他の示唆形

a) Sebaiknya ^{スバクニヤ}: 「～した方がいいい」 (You had better ~)

“Sebaiknya” は “Baiklah” と同じ意味で、動詞や名詞節の前において使用する。

「～した方がいい」に相当する。

• Sebaiknya tuan makan sarapan.

サラバン

あなたは朝食を取ったほうがいいよ。

b) Hendaknya : 「～した方がいい」(丁寧)

ヘンダックニヤ

ていねい

“Hendaknya” は強^{しさ}い示唆^{しそ}形である。「ぜひ～した方がいい」「～が望まれる」に相当する。

• Hendaknya tuan baca surat ini dulu!

あなたは先にこの手紙を読まれた方がいいですよ。

• Hendaknya nyonya makan dulu sebelum berangkat!

奥様は出かける前に食事をされた方がいいですよ。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

masuk : 入る minum : 飲む minuman : 飲み物 dingin : 冷たい
dulu : 先に makan : 食べる pisang : バナナ tunggu : 待つ
sementara : 少しの間 berangkat : 出発する sekarang : 今
obat : 薬 nanti : 後で sembuh : 治る main2 : 遊ぶ
bicara : 話す keras : 強く merokok : タバコを吸う
keluar : 外に出る buang : 捨てる sampah : ゴミ bantu : 手伝う
belikan : 買ってくれる (beli : 買う) batuk : 咳^{せき} ampun : 許す
kopi : コーヒー dengarkan : 聞いてくれる (dengar : 聞く)
permintaan : 頼み (minta : 頼む) buah : 果物 diam : 静かな
semua : みんな hadir : 出席する pada : ～に pesta : パーティ
kita : 私たち dapat : ～できる ketemu : 会う lagi : また
cépat : 早く istirahat : 休憩^{きゅうけい}する jam : 時 siang : 昼
tuan : あなた(敬称) pergi : 行く sarapan : 朝食 baca : 読む
surat : 手紙 nyonya : 奥さん sebelum ~ : ～の前に

名詞 27 : 動物 (哺乳類)

ビナタン
 binatang : 動物
 シンガ
 singa : ライオン
 ハリマウ マチャン
 harimau/ macan : トラ
 フルアン
 beruang : クマ
 クダ
 kuda : 馬
 サビ
 sapi : 牛
 バビ
 babi : 豚
 ガジャ
 gajah : 象
 モニエット
 monyet : さる
 キジャン
 kijang : しか
 カンビン
 kambing : 山羊
 ドンバ ビリ ビリ
 domba/ biri-biri : 羊
 クリンチ
 kelinci : うさぎ
 アンジン
 anjing : 犬
 クーチン
 kucing : 猫
 テイクース
 tikus : ネズミ
 ルンバ ルンバ
 lumba-lumba : イルカ

名詞 28 : 動物 (魚類)

イカン
 ikan : 魚
 イカン ラウト
 ikan laut : 海水魚
 カカッパ
 kakap : タイ
 トンコル
 tongkol : マグロ
 サルデン
 sarden : イワシ
 イカン マス
 ikan mas : コイ
 ヒウ
 hiu : サメ
 レレ
 lélé : ナマズ
 ブレット
 belut : うなぎ
 クビティン
 kepiting : かに
 ウーダン
 udang : えび
 チュミ チュミ
 cumi-cumi : いか
 クラン
 kerang : 貝
 るンブット ラウト
 rumput laut : 海草

A.21. 間投詞・挨拶 あいさつ

間投詞は感嘆詞とも呼ばれるもので、喜び・悲しみ・驚き・怒りなどいろいろな感情を表現する。他に呼びかけや返事もある。

1. 感情の表現

- ヤー サヤン(ク) ワツ(ク)トゥ
• Yah, sayang! (Ini) Sudah waktu pulang. ああ、残念だ。もう帰る時間だ。
- アー
• Ah, saya tidak bisa tidur tadi malam! ああ、昨夜私は眠れなかったわ。
- ワー フージャン
• Wah, hujan! Saya tidak mau keluar. わあ、雨だ。ぼくは外に出たくないよ。
- オー タウ
• Oh, saya sudah tahu hal yang itu! ああ、その事はもう知ってるよ。
- アドウー
• Aduh, sakit sekali! おお、すごく痛いよ。
- アンアン
• Ampun, kenapa sampai begitu! まあ(おお)、どうしてそうなったの?
- ナー
• Nah, apa saya kasi tahu tadi! ねえ、さっき私が何と教えた?
- マアフ トウランバツ(ト)
• Maaf, saya terlambat datang! ごめんなさい、遅くなりました。
- Sama siapa kamu ikut? Sama dia dong! 誰と行くの? (もちろん)彼とよ。

2. 呼びかけ

- ハロー
• Hallo, apa kabar? やあ、調子はどう?
- Hallo! Hallo! Tolong sambungkan kepada Pak Sato.
もしもし、佐藤さんをお願いします(電話; 佐藤さんにつないで下さい)。
- ヘイ
• Hei (Hai), lihat ini dulu! おい、これを見てくれ。
- ブン バウ
• Bung, coba bawa kemari! 君、ここに持って来てくれ。
- アヨー
• Ayo(h), cepat selesaikan dulu! さあ、早く終らせなさい。
- ブるミシー
• Permis, boléhkah saya merokok?

すみませんが、タバコを吸っていいですか。

【参考】Maaf と Permis の違い

- Maaf = Saya minta maaf. ごめんなさい / すみません (=I'm sorry.)
- Permis すみません / 失礼ですが (=Excuse me.)

3. 肯定否定の返事

- ヤー
• Apakah tuan orang Jepang? Ya, betul!
- あなたは日本人ですか? はい、そうです。

- Apakah tuan orang Cina? Bukan, saya orang Jepang!
あなたは中国人ですか? いいえ、私は日本人です。
- Apakah nyonya bisa bicara bahasa Indonesia? Tidak!
あなた(奥様)はインドネシア語が話せますか? いいえ。

4. 挨拶

- Apa kabar? Baik-baik saja! Apa kabar?
お元気ですか。とても元気です。あなたは?
- Terima kasih! Terima kasih kembali! (Ya, sama-sama.)
トウリマ カシー クンパリ
ありがとう。どういたしまして。
- Terima kasih banyak! Tidak apa-apa.
バニヤツ(ク)
大変ありがとうございます。何でもありませんよ。
- Selamat pagi! Apa kabar? おはよう。ご機嫌いかが?
スラマツ(ト) バギ キゲン
- Selamat siang, bapak! Saya mau tanya sedikit?
タズ
こんにちは おじさん。ちょっとお尋ねします。
- Selamat soré! Tolong kasi tahu di mana kantor Pos?
こんにちは。郵便局はどこか教えて下さい。
- Selamat malam! Mari saya pulang dulu.
こんばんは。お先に失礼します。

【参考】時間の目安

- pagi-pagi : 午前6時前(日の出前)
- pagi : 午前6時～11時頃
- siang : 午前11時～午後3時頃
- soré : 午後3時～6時頃(日没)
- malam : 午後6時(日没)以降
- Selamat tidur! Saya sudah mengantuk sekali.
ガントウツク
おやすみなさい。私はもうとても眠いです。
- Selamat jalan! Sampai (ber)jumpa lagi.
スラマツ(ト) ジャラン ジュンバ ラギ
さようなら(旅立つ人に対して)。またお会いする時まで。
- Selamat tinggal! Cukup sampai di sini saja.
ティンガレ チョコツプ
さようなら(残る人に対して)。ここまでいいですよ。
- Sampai jumpa lagi! また会う日まで。
サンバイ ジュンバ ラギ

- Sampai ^{ベソック}besok ^{パギ}pagi! Saya ^{ドゥルアン}duluan. また明日。お先に。
^{プミシー}
- Permisi, pak ! お先に失礼します。目上の人にー
^{ナンティ}
- Sampai nanti. また後でね。(ちょっと後まで)
^{ナンティ}
- Sampai nanti malam. また今夜ね。(今夜まで)

5. 受け答え

- Baik! (Baiklah!) いいですね。 • Setuju! 賛成です。
- Ya, tentu. はい、もちろん。 • Tentu saja. もちろんですとも。
- Butul! そう(正しい)ですね。 • Bagus! ^{すば}素晴らしい。
- Memang begitu. (確かに)そうですとも。 • Sayang! 残念です。
- Nah, begini. ねえ、こういうことだよ。
- Oh, begitu? ああ、そういうことですか。
- Lho, kenapa begitu? ええっ、どうしてそうなの？
- Mungkin begitu. そうかも知れません。
- Masa? ^{マサ}まさか？ • Itu tidak mungkin. そんなはずありません。
- Terserah, tuan. ^{トッスレー}あなたにお任せします。(あなた次第です =up to you)
^{ムンゲルティ} ^{マ(ク)スツ(ド)}
- Saya kurang mengerti maksud anda.
おっしゃること(あなたの意図)が良くわかりません。
^{ジェラスカン}
- Tolong jelaskan pada(=sama) saya.
私にわかるように説明して(はっきりさせて)下さい。

A.22. 便利な接尾辞 “-nya” の用法

“-nya” は三人称の所有格であるが、他にも以下に示すように様々な用法がある。
会話では良く使われるので、使いこなせるととても便利だ。

1. “名詞-nya” = “NYA 副詞”

最も一般的なのが nya 副詞で、名詞に-nya が付くと副詞になる。一般に慣用句以外は前置詞 pada をとる。

・ biasa	ふつう	<small>ヒアサニヤ</small> biasanya	ふつうは (慣用句)
・ akhir	終わり	<small>ア(ク)ヒルニヤ</small> akhirnya	結局は (慣用句)
・ arti	意味	<small>アールティニヤ</small> artinya	つまり、すなわち (慣用句)
・ dasar	基礎	<small>ダサー</small> pada dasarnya	基本的に

Biasanya saya bangun pada jam 6 pagi. ふつうはぼくは朝6時に起きる。

Artinya kamu tidak mau pergi. つまり、君は出かけたくないんだね。

2. “形容詞-nya” = “NYA 名詞”

接尾辞 -nya には形容詞を名詞化する働きもある。

Tingginya pohon itu kira-kira 10 méter. メートル その木の高さはおよそ 10 m だ。

Besarnya rumah dia seperti istana. スベールティ イスタナ 彼の家の大きさはまるで宮殿のようだ。

3. “動詞-nya” = “NYA 動名詞”

動詞に接尾辞 -nya をつけると名詞化することができる。

Datangnya tamu belum tentu. ディレクトゥー 客が来ることはまだ確かではない。

Pulanganya direktur mungkin sampai sore.

社長の帰りはおそらく夕刻になります。

4. 定冠詞 二人称所有代名詞 -nya

(1) -nya は英語の定冠詞 “the”、もしくは主語となる機能がある。

Itu orangnya yang tadi bicara. あれが先ほど話した彼(その人)ですよ。

Di mana jamnya? 時計はどこかな。

(2) 会話では、「あなたの」に相当する二人称所有代名詞の意味になることがある。

Berapa saudaranya? (あなたの) 兄弟は何人ですか。

Masih ada uangnya? まだ(あなたの)お金はありますか。

5. 複合辞 “SE-NYA”

(1) 複合辞 se- nya は、副詞や形容詞に付いて「比較」「程度」の強意を表わす。

- ・ belum まだ スブルムニヤ sebelumnya 以前、かつて (p.50 sebelum 参照)
- ・ benar 本当の スバーニヤ sebenarnya 実際のところ、しょうしんしょうめい 正真正銘の
- ・ betul 正しい スブトゥルニヤ sebetulnya 本当は

Sbelumnya saya perna lihat dia mabuk.

かつて彼が酔っているのを見たことがある。

Katanya ia kaya tapi sebenarnya tidak.

彼は金持ちだと言うが、実際にはそうではない。

Sebetulnya ia tidak senang main golf.

本当は彼はゴルフをするのが好きでない。

(2) 接頭辞 se- と共に接尾辞 -nya が、重複した形容詞や副詞に付いた場合、「最も」「できるだけ～」の意味になる。

- ・ banyak たくさん スバニヤック バニヤックニヤ sebanyak-banyaknya できるだけたくさん
- ・ lama 久しい スラマ ラマニヤ selama-lamanya いつまでも/長くても

Saya beli kopi sebanyak-banyaknya untuk オレ オレ oléh-oléh.

私はみやげにできるだけたくさんコーヒーを買った。

Sepaya damai ini bertahan selama-lamanya.

この平和がいつまでも続きますように。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

pohon : 木 tinggi : 高い kira² (kira-kira) : おおよそ
 méter : メートル rumah : 家 dia : 彼の besar : 大きい
 sekali : 非常に seperti : ~のよう istana : 宮殿 datang : 来る
 tamu : 客 belum : まだ~でない tentu : 確か pulang : 帰る
 direktur : 社長 mungkin : おそらく sampai : ~に至る
 soré : 夕方 mabuk : 酔った katanya : 言うことには
 kaya : 金持の senang : 好きである main golf : ゴルフをする
 oléh-oléh : お土産 damai : 平和 bertahan : 持ちこたえる

名詞30：世界の国

ドゥーニア dunia：世界	ヌグリ negeri：国	アサル asal：出身
アシア Asia： <u>アジア</u>	ジュパン Jepang：日本	チーナ Cina：中国
フィリピーナ Filipina：フィリピン	タイラン Thailand：タイ	マライシア Malaysia：マレーシア
インドネシア Indonésia：インドネシア	インディア India：インド	イラン Iran：イラン
イラク Irak：イラク	トルキ Turki：トルコ	ロシア Rusia：ロシア
アラブ サウディ Arab Saudi：サウジアラビア	シンガプーラ Singapura：シンガポール	
フィエトナム Vietnam：ベトナム	コレア Koréa	スラタン Selatan：韓国
エロパ Europa： <u>ヨーロッパ</u>	イングリス Inggris：イギリス	フランシス Perancis：フランス
ジェрман Jérman：ドイツ	ブランダ Belanda：オランダ	イタリア Italia：イタリア
スニョール Spanyol：スペイン	ポルトガル Portugal：ポルトガル	ユナニ Yunani：ギリシア
アウストリア Austria：オーストリア	ベルギア Belgia：ベルギー	デンマーク Denmark：デンマーク
イランディア Irlandia：アイルランド	スウェーディア Swédia：スウェーデン	
アメリカ Amérika： <u>アメリカ</u>	アメリカ スリカット Amérika Serikat：アメリカ合衆国	
カナダ Kanada：カナダ	メキシコ Méksiko：メキシコ	ブラジル Brazil：ブラジル
アルゲンティーナ Argentina：アルゼンチン	チリ Cili：チリ	
アフリカ Afrika： <u>アフリカ</u>	メシール Mésir：エジプト	リビア Libia：リビア
アフリカ Afrika	スラタン Selatan：南アフリカ	
オセアニア Océania： <u>オセアニア</u>	オーストラリア Australia：オーストラリア	
スランディア Selandia Baru：ニュージーランド	バー	

B. 基本だけでは物足りない人に

- 語根を変化させる上級文法 -

正式なインドネシア語には、接頭辞や接尾辞を使用すると、微妙なニュアンスの違いが表現できる。これは新聞やテレビなどで使われるもので、当初はこの第2章は正式にインドネシア語を習いたい人だけ勉強すればいいと思う。

普通の日常会話は語根だけで充分通用するので、まずは前章までの知識で話してみたい。会話は実際に使わないと身につかないので、度胸を持ってあたること。

第1章をマスターした人、テレビ・新聞を見る人、また余裕のある人は、本章を一度目を通すことをお勧めする。インドネシア語の表現の幅がぐんと広がると思う。

B.1. 基本的な接頭辞

B.1.1 “Ber - ” 自動詞

接頭辞 “Ber-” が名詞・形容詞や自動詞につくと形容詞や自動詞になる。

1. 接頭辞 “Ber-” ^{する} が名詞につくと形容詞になる。

- bahaya Ular kobra adalah binatang berbahaya.
危険 コブラは危険な動物である。
- guna Buku ini sangat berguna untuk belajar komputer.
効用 この本はコンピュータを習うのに非常に役に立つ(有用な)。
- pengalaman ^{ナガアタマシ} Ia adalah koki yang banyak berpengalaman.
経験 彼はたくさんの経験のある(経験豊富な)コックである。

2. 接頭辞 “Ber-” が名詞や形容詞につくと自動詞になる。

- jalan Saya berjalan dari rumah ke sekolah.
道 ぼくは家から学校まで歩く。
- kerja Temanku bekerja keras setiap hari.
仕事 ぼくの友人は毎日よく働く。
- malam Saya bermalam di rumahnya.
夜 ぼくは彼の家に泊まる。

【参考】

語根が名詞の場合、自動詞と形容詞の両方の意味がある場合がある。

- anak 子供 beranak 子供を持つ / 子供のある
- malam 夜 bermalam 泊まる / 宵越しの
- pengalaman 経験 berpengalaman 経験を持つ / 経験のある

3. 語根が単独で使われずに接頭辞 “Ber-” がつく自動詞がある。

- henti ^{ふるへんてい} Mobilnya berhenti di depan rumahku.
 彼の車がぼくの家の前で止まる。
- temu ^{ふるトゥム} Besok saya (akan) bertemu dengan dia.
 明日ぼくは彼女に会う。

4. 語根が自動詞の時はやはり自動詞になるが、意味が変わる。

- ada ^{プアダ} Kini suaminya berada di Jakarta.
ある（存在する） 私の夫は今ジャカルタにいる。
- lalu ^{クスンラン} Kesempatan yang baik berlalu
通る 好機が（過ぎ）去る。
- lari Pencurinya berlari dengan cepat.
走る その泥棒は速く逃げる。

5. "Ber-" の辞形変化

(1) 語根の頭音が "r" の時、接頭辞 "ber-" は "be-" に変化する。

- roda beroda
車輪 車輪のある
- renang berenang
水泳 泳ぐ

(2) 語根の第1音節に "er" を含む時、接頭辞 "ber-" は "be-" に変化する。

- kerja ^{ブクエジャ} Saya bekerja dengan keras.
仕事 私は一懸命働いている。

(3) 例外として "ajar" は、接頭辞 "ber-" が "bel-" に変化する。

- ajar ^{ブラジャール} Saya belajar bahasa Indonesia.
勉強する(教える) 私はインドネシア語を勉強する。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

ular : ヘビ kobra : コブラ adalah : ~である binatang : 動物
buku : 本 sangat : 非常に untuk : ~のために belajar : 学ぶ
komputer : コンピュータ koki : コック yang : の
banyak : 多くの rumah : 家 sekolah : 学校 teman : 友達
~ku : 私の keras : 強く setiap : 毎 hari : 日
mobil : 車 depan : 前 besok : 明日 dengan : ~に
suami : 夫 kesempatan : 機会 (sempat : 機会がある)
baik : 良い pencuri : 泥棒 (curi : 盗む) cepat : 速い

B.1.2 “Me - ” 動詞

接頭辞“Me-”が名詞・形容詞や他動詞につくと主に自動詞・他動詞になる。

(形容詞にもなるが一般的でないので省略する。)

1. “Me-” の辞形変化

接頭辞“Me-”は、接続する単語(語根)の頭音により次表のように変化する。

接頭辞の辞形	語根の頭音
(1) me-	l, m, n, ng, ny, r, w, y
(2) mem-	b, f, v
(3) mem-	p は m に変わる
(4) men-	c, d, j, sy, z
(5) men-	t は n に変わる
(6) meng-	a, i, u, e, o (母音), g, h, kh
(7) meng-	k は ng に変わる
(8) meny-	s は ny に変わる

(1) me-	マサツ(ク) • masak 熟した	memasak 調理する
	• nanti 後で	menanti 待つ
	• nyanyi 歌う	ムニャニー menyanyi 歌う
(2) mem-	• baca 読む	ムンリツチャ membaca 読む
	• bakar 燃える	ムンリツウー membakar 燃やす
(3) mem-	パツカイ • pakai 使う	ムマカイ memakai 着る
	ポトン • potong 切る	ムモトン memotong 切る
	ピツキー • pikir 考える	ムミキー memikir 考える
(4) men-	• cari 探す	ムンチャリ mencari 探す
	• cuci 洗う	ムンチュチ mencuci 洗う
	• dorong 押す	ムンドロン mendorong 押す
	• jadi なる	ムンジャディ menjadi ~になる
	• jahit 縫う	ムンジャイツ(ト) menjahit 縫う

(5) men-	<small>トゥーリス</small> • tulis 書く <small>トゥトゥップ</small> • tutup 閉める	<small>ムニユリス</small> • menulis 書く <small>ムニトゥップ</small> • menutup 閉める <small>ムンクアンピル</small> mengambil 取る <small>ムンクイクット</small> mengikut 従う <small>ムンクエクスポート</small> mengekspor 輸出する <small>ムンクガリバー</small> menggambar 描く <small>ムンクハプス</small> menghapus 消す
(6) meng-	• ambil 取る • ikut 行く <small>エクスポート</small> • ekspor 輸出 • gambar 描く • hapus 消す	mengambil 取る mengikut 従う mengekspor 輸出する menggambar 描く menghapus 消す
(7) meng-	<small>キリム</small> • kirim 送る <small>カラー</small> • kalah 負ける <small>シカット</small> • sikat 磨く <small>ステイヤー</small> • setir 運転	<small>ムンキリム</small> mengirim 送る <small>ムンガラ</small> mengalahkan 負ける <small>ムニカット</small> menyikat 磨く <small>ムニステイヤー</small> menyetir 運転する

2. Me 自動詞: 語根の形容詞・名詞に接頭辞 "me-" がつく時、文出語は自動詞になり「その状態になること」を表わす。

(1) Me- + 形容詞

<small>ドゥカッ(ト)</small> • dekat	<small>ムンドゥカッ(ト)</small> Liburan musim panas mendekat.
近い	夏休みが近づく。
<small>ティピス</small> • tipis	<small>ダナウ</small> <small>ムニピス</small> És di muka danau tipis.
薄い	湖面の氷が薄くなる。
<small>スンピット</small> • sempit	<small>ムニスンピット</small> Jalan di bukit lama-lama menyempit.
狭い	丘の道はだんだん狭くなる。

(2) Me- + 名詞

<small>ニャラ</small> • nyala	<small>ムニャラ</small> Api menyala.
炎	火が燃える。
<small>ウアッ</small> • uap	<small>ムンガウアッ</small> Air laut menguap.
水蒸気	海水が蒸発する。

3. Me 他動詞: 語根の名詞・自動詞に接頭辞 "me-" がつく時、文出語は他動詞になり「道具で~する」「ある状態にする」を表わす。

(1) Me- + 名詞 (道具)

- パウー
 ・paku くぎ
 サプー
 ・sapu ホウキ
 クンティン(ク)
 ・gunting ハサミ

- ムマクー
 memaku くぎを打つ
 ムニャプー
 menyapu (ホウキで) 掃く
 ムン(ク)ティン(ク)
 menggunting (ハサミで) 切る

(2) Me- + 抽象名詞

- イン
 ・isi 内容
 ガジ
 ・gaji 給料

- ムン(ク)イン
 mengisi ~に詰める
 ムン(ク)ガジ
 menggaji ~を雇う

4. Me 他動詞: 接頭辞 "me-" の有無にかかわらず、品詞・意味も同様の他動詞である。

- ・ambil 取る
 ・bawa 運ぶ
 ・bayar 支払う
 ・cari 探す

- ムン(ク)アンビル
 mengambil 取る
 ムン(ク)ワ
 membawa 運ぶ
 ムン(ク)ヤー
 membayar 支払う
 ムン(ク)チャリ
 mencari 探す

【単語ノート】

本章に出てくる単語

liburan : 休日 (libur : 休み) musim : 季節 panas : 暑い
 es : 氷 muka : 表面 danau : 湖 jalan : 道 bukit : 丘
 lama² : だんだん api : 火 air : 水 laut : 海

B.1.3 “Ter-” 動詞・形容詞

接頭辞 “Ter-” は主に自動詞や他動詞について、客観態の自動詞・他動詞になる。

1. Ter 自動詞:

(1) 自動詞の前の接頭辞 “ter-” は偶然の行動 または突然の行動を示す。「知らずに～」「知らないで～」に相当する。

- | | |
|---------|---|
| ・tidur | ^{トゥルディドゥル} Bapak tertidur ^{ダラム} di dalam ^{クレタ} keréta api. |
| 眠る | 父は汽車の中で寝込んでしまった。 |
| ・jatuh | ^{トゥルジャトゥ} Adik saya terjatuh ^{タンガ} dari tangga. |
| 落ちる | 弟が階段から落ちてしまった。 |
| ・bangun | ^{トゥルベン} Saya terbangun karena ada gempa bumi. |
| 起きる | 地震があったので私は起きてしまった。 |

(2) “Ter-” の辞形変化: 接頭辞 “Ter-” は原則として辞形の変化はない。例外については接頭辞 “Ber-” に準ずる。

1) te- : 語根の頭音が r の場合、及び語根の第1音節が er を含む場合

- | | | | |
|-------|---------------------|--------|-------|
| ・rasa | ^{トゥラサ} 感じる | terasa | ふと感じる |
|-------|---------------------|--------|-------|

2) terl-/ tel- : 語根の頭音が a でかつ第2音節が l, r で終わる場合

- | | | | |
|--------|------------------------|--------------------|-------|
| ・antar | ^{トゥランター} 案内する | terlantar/telantar | 放置される |
|--------|------------------------|--------------------|-------|

2. Ter 他動詞:

(1) 他動詞に接頭辞 “ter-” がつくと、無意識の行為または偶然の事故を示す。「知らずに～」「間違っ～」に相当する。

- | | |
|----------|--|
| ・bawa | ^{トゥルワ} Payungku terbawa oleh teman. |
| 持っていく | 私の傘は間違っ友人に持って行かれた。 |
| ・tinggal | ^{トゥルディンガレ} Tas saya tertinggal (olehku) di dalam bis. |
| 残っている | 私のカバンは(私により)バスの中に置き忘れてしまった。 |

(2) 受動態における他動詞の前の接頭辞 “ter-” は完了した状態を示し、「～てある」に相当する。

- | | |
|--------|--|
| ・tutup | ^{トゥルトゥツツ} Jéndéla sudah tertutup. |
| 閉める | 窓はもう閉めてある。 |

ジュアル
・jual
売る

Buku cetakan baru itu terjual habis.
その新刊書は売りきれてしまった。

【参考】

- ・受身: ^{ジェンデラ}Jendela sudah ^{デイトウトツ(ブ)}ditutup. 窓はもう閉められた。
- (3) 動詞に接頭辞“ter-”を付けることにより能力・可能性を示し、「れる」「られる」に相当する。この場合の接頭辞“ter-”は“dapat di-”と置き換えられる。
- ・capai ^{トウるチャツパイ}Kehendakmu akhirnya mungkin tercapai.
着く 君の望みは結局はかなえられるだろう。
- ・minum Kopi panas itu tidak terminum olehnya.
飲む その熱いコーヒーは彼には飲めなかった。

3. Ter 形容詞:

形容詞に付いた接頭辞“ter-”は最上級を示す。(形容詞の項目参照)

- ・besar ^{トウるブサー}Gedung yang terbesar di kota ini ialah ^{ムゼウム}muséum.
大きい この町で一番大きい建物は博物館です。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

bapak : 父 dalam : ~の中、深い keréta : 客車 api : 火
keréta api : 汽車 adik : 弟(妹) dari : ~から tangga : 階段
karéna : ~だから、~なので ada : ある gempa bumi : 地震
payung : 傘 oleh : ~によって teman : 友 tas : カバン
dalam : ~の中に bis (=bus) : バス jéndéla : 窓
sudah : ~終える cetakan : 出版物 (cetak : 印刷する)
kehendak : 望み (hendak : 望む) akhirnya : 結局
mungkin : おそらく kopi : コーヒー panas : 熱い tidak : ~ない
olehnya = oleh + dia gedung : 建物 kota : 町 ialah : ~である
muséum : 博物館

B.1.4 “Pe - ” 名詞・形容詞

1. Pe 名詞:

接頭辞 “Pe-” は、主として動詞・形容詞を語根として名詞をつくる。Pe 名詞は一般に「～する人/行為者」を表わすが、語根により「～する手段/道具」を表わすこともある。“Pe-” の辞形変化は “Me-” に準じ、次表のように変化する。

接頭辞の辞形	語根の頭音
(1) pe-	l, m, n, ng, ny, r, w, y
(2) pem-	b, f, v
(3) pem-	p は m に変わる
(4) pen-	c, d, j, sy, z
(5) pen-	t は n に変わる
(6) peng-	a, i, u, e, o (母音), g, h, kh
(7) peng-	k は ng に変わる
(8) peny-	s は ny に変わる

(1) 「人」 語根の意味に応じて「～する人/行為者」を表わす。

- ・membeli (beli) 買う ^{プブリ} pembeli 買い手、購入者
- ・menakut (takut) 怖がる (怖い) ^{プナクツ(ト)} penakut 臆病者
- ・merokok (rokok) 喫煙する (煙草) ^{プニコク(ク)} perokok 愛煙家

tulis ^{プニリス} Penulis itu sangat terkenal.

書く その著者はとても有名である。

nyanyi ^{プヤニー} Dia menjadi penyanyi terkenal di dunia.

歌う 彼は世界でも有名な歌手になった。

bantu ^{プンビトゥー} Di rumah Indonesia biasanya ada dua pembantu.

手伝う インドネシアの家では普通二人のお手伝いさんがいる。

(2) 「道具・手段」 語根の意味に応じて「～をする手段/道具」を表す。意味を

明確にするために「名詞+Pe 名詞」で使われることがある。

^{プククル} pukul ^{プムククル} Tolong ambilkan pemukul golf itu.

たたく <small>パンコス</small>	そのゴルフクラブをとって下さい。
bungkus	<small>パンブングス</small> Kertas pembungkus ini tébal sekali.
包む	この包装紙はとても厚い。

2. Pe 形容詞:

PE 形容詞は、素語形容詞がある時点の状態（性質）を示すのに対し、元来の状態（性質）を示す。もちろん PE 名詞の意味もある。

・malas 怠惰な	<small>プマラス</small> pemalas 怠惰な性質の (PE 名詞: 怠け者)
・riang 陽気な	<small>プリアン</small> periang 陽気な性質の (PE 名詞: 陽気者)
・takut 怖い	<small>プナクット</small> penakut 臆病な性質の (PE 名詞: 臆病者)

Mereka sangat pemalas.

彼らは非常に怠惰である。

タビアット

Tabiat Mr. Hasan adalah periang.

ハッサン氏の性質は陽気である。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

sangat : とても terkenal : 有名な menjadi (jadi) : ~になる

dunia : 世界 rumah : 家 biasanya : 普通 dua : 2

ambilkan : とってやる golf : ゴルフ kertas : 紙 tébal : 厚い

meréka : 彼ら tabiat : 性格 adalah : ~である

B.2. 接辞 Per - an, Pe - an, Ke - , Ke - an, - an

B.2.1. “Per-an” 名詞・“Pe-an” 名詞

自動詞 (ber 分出語) を名詞化するときは ber- を per- に変えて -an をつけ、他動詞 (me 分出語) を名詞化するときは me- を pe- に変えて -an をつける。辞形 “Pe-” の変化は p . 79 に示すとおりである。

・bertemu 会う (temu)	pertemuan 面会、集会
・menemukan 見つける (temu)	penemuan 発見
・buat 行なう (buat)	perbuatan 行為
・membuat 作る (buat)	pembuatan 製作

Bésok ada pertemuan dengan gurunya. 明日その先生と面会があります。

B.2.2. “Ke-” 名詞

接頭辞 “Ke-” が動詞について名詞化したものは次の3つである。

・héndak したい	kehéndak 望み
・kasih 愛情	kekasih 恋人
・tua 歳とった	ketua 議長

Kehéndak saya itu menjadi pilot. ぼくの望みはパイロットになることだ。

Dia sudah menulis surat pada kekasihnya. 彼は恋人に手紙を書いた。

B.2.3. “Ke-an” 名詞 etc.

複合辞 “KE-AN” は語根により名詞・形容詞・動詞などを表わす。

1. “Ke-an” 名詞

語根は形容詞・副詞・動詞および名詞からなる。形容詞・動詞ではその状態の場所や人・物を表わし、名詞では性質・傾向や場所などを表わす。

・ada ある (存在する)	keadaan 状態
・duduk 座る	kedudukan 地位
・tinggi 高い	ketinggian 高所、高さ
・cinta 愛する	kecintaan 愛されているもの
・manusia 人間	kemanusiaan 人間性

・duta 公使

ク ドウタン
kedutaan 大使館

Keadaanku baik² saja.

ぼくの状態はとっても元気だよ。

Saya mau ke kedutaan besok.

ぼくは明日大使館に行きたいな。

2. “Ke-an” 形容詞

語根は形容詞・動詞および名詞などからなり、主にその状態や過度などを表す。

・kurang 足りない

ク ケーラン
kekurangan 不足している

・besar 大きい

ク フサミン
kebesaran 大きすぎる

・takut 恐れる

ク タクタン
ketakutan 恐れている

Baju ini kebesaran buat saya.

この服は私に大きすぎる。

3. “Ke-an” 動詞

語根は動詞である。可能など「～の状態になる」ことを表す。

・lihat 見る

ク リハッタン
kelihatan 見える

・tahu 知る

ク タウアン
ketahuan 知られる

・masuk 入る

ク マソッカン
kemasukan 入られる

・tinggal 残る

ク ティンガラン
ketinggalan 置き忘れる、後に残される

(“Ke-an” 名詞の場合、忘れ物)

Dia kelihatan sehat sekali.

彼はとても健康そうに見える。

Ia ketinggalan pesawat.

彼女は飛行機に乗り遅れた。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

dengan : ～と gurunya : その先生 (guru : 先生 + nya : その)

menjadi : ～になる (jadi : ～になる、結果) pilot : パイロット

menulis : 書く (tulis : 書く、tulis で充分) surat : 手紙

pada : ～に baik² : 元気 saja : だけ、のみ mau : ～したい

baju : 服 buat : ～にとって sehat : 健康な sekali : とても

pesawat : 飛行機

B.2.4. “-an” 名詞 etc.

同様に接尾辞“-AN”も語根により名詞・形容詞・副詞などを表わす。

1. “-an” 名詞1 「行為やその仕方」

語根が動詞のときは、「行為やその仕方」などを表わす。意味が多義にわたることも多い。

・makan 食べる	^{マカナン} makanan 食べ物
・pakai 着る	^{パカイアン} pakaian 着る物(洋服)
・bangun 建設する	^{バンクナン} bangunan 建物
・buat 作る	^{ファタン} buatan 作り方
・cuci 洗う	^{チュチアン} cuci 洗濯物 洗ひ方
・masak 料理する	^{マサカン} masakan 料理、料理の仕方

Makanan ini adalah masakan Cina. この食べ物とは中華料理です。

Cuciannya sudah kering sekali. (その)洗濯物はすっかり乾いた。

2. “-an” 名詞2 「状態や場所」

語根が形容詞・名詞のときは、「状態や場所」を表わす。

・manis 甘い	^{マニサン} manisan 甘いもの
・kotor 汚い	^{コットーラン} kotoran 汚物
・lapang 広い	^{ラパンガン} lapangan 広場

Saya sangat senang manisan. ぼくはとても甘いものが好きだ。

3. “-an” 名詞3 「類」

語根が名詞のときは、「類」を表わす。

・buah 果物	^{フア(-) フアリン} buah-buahan 果物類
・sayur 野菜	^{サユール サユラン} sayur-sayuran 野菜類

4. “-an” 形容詞1 「状態」

語根が名詞・動詞で「状態」を表わす形容詞となる。

・kantor 会社	^{カントーラン} orang kantoran 会社員風の男
・pasar 市場	^{パサラン} jam tangan pasaran 安物の腕時計

5. “-an” 形容詞2「単位」

語根が名詞・数詞で「単位」を表わす形容詞となる。

- ・hari 日 surat kabar harian 日刊新聞
タフ ハリアン
- ・tahun 年 penghasilan tahunan 年収
タフ フンクシラン タフナン
- ・ratus 百 ratusan 何百もの
ラトゥサン

Ratusan orang tidak bisa naik keréta. 何百もの人が汽車に乗れなかった。

6. “-an” 副詞

副詞語尾として強意を表わすことが多い。

- ・dulu 先に duluan もっと先に
ドゥルー スンディリアン
- ・sendiri ひとり sendirian ひとりぼっち

Saya (pulang) duluan. お先に(帰るよ)! (=ぼくはもっと先に帰るよ。)

Saya sendirian karéna pacarku tinggal di luar negeri.
バチャーラング ヌグリ

恋人が外国にいるので、私はひとりぼっちだ。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

adalah : ~である masakan Cina : 中華料理 kering : 乾いた
 sangat : 非常に senang : 好きである orang : 人 naik : 乗る
 keréta : 汽車 karéna : ~だから
 pacarku : ぼくの恋人 (pacar : 恋人 + ku : ぼく aku の省略形)
 tinggal : 留まる luar negeri : 外国 (luar : 外の + negeri : 国)

B.3. “-kan” “-i” 他動詞に関する接辞

B.3.1. 接尾辞 “-kan” “-i”

1. 形容詞/名詞/自動詞 + “-kan” = Kan 他動詞

語根が形容詞・名詞・自動詞のとき「転化」などを表わす他動詞となる。kan 分

出語は能力態(me-)にも受動態(di-)にも使われる。

コッター
・kotor 汚い

コッターカン
kotorkan 汚す(汚くする)

バヤ
・bahaya 危険

バヤカン
bahayakan 危うくする

ダタン
・datang 来る

ダタンカン
datangkan もたらす(来させる)

ルンプー
Lumpur mengotorkan celanaku.
ディ コッターカン

泥がぼくのズボンを汚した。

= Celanaku dikotorkan (oleh) lumpur.

ぼくのズボンは泥で汚された。

= Celanaku (sampai) kotor oleh lumpur.

ぼくのズボンは泥で汚れた。

2. 他動詞/自動詞 + “-kan” = Kan 他動詞

語根が他動詞・自動詞のとき「供与」などを表わす他動詞となる。直接目的語、間接目的語の語順により、前置詞 (untuk/pada/ kepada) をとる。

・cuci 洗う

チュチカン
cucikan 洗ってやる

・beli 買う

ブリカン
belikan 買ってやる

・lupa 忘れる

ルワカン
lupakan 忘れる

・tinggal 残る

ティンガリカン
tinggalkan 残す

Dia mencucikan bajuku yang kotor.

彼女が汚れたぼくの服を洗ってくれた。

Saya membelikan pacar cincin mahal.

= Saya membelikan cincin mahal untuk pacar.

ぼくは恋人に高価な指輪を買ってあげた。

Ia telah melupakan isterinya yang ditinggalkan di kampung halamannya.

彼は故郷に残された(残してきた)妻のことを忘れてしまっている。

3. 自動詞/形容詞/名詞 + “-i” = i 他動詞

語根が自動詞・形容詞・名詞のとき「場所」「付与」などを表わす他動詞となる。

i 分出語は能動態にも受動態にも使われる。

- | | | |
|-------------|---------------------------|--------|
| ・masuk 入る | ^{マンツキ} masuki | ～に入る |
| ・hormat 敬意 | ^{ホルマッティ} hormati | 敬意を払う |
| ・kawin 結婚する | ^{カーウィニ} kawini | ～と結婚する |

Ia memasuki toko oleh-oleh.

彼は土産屋に入った。

Ia menghormati orang tuanya.

彼は自分の親を敬っている。

Ia akan mengawini adiknya.

彼はぼくの妹と結婚する。

= Ia akan menikah dengan adiknya.

4. 他動詞 + “-i” = i 他動詞

語根が他動詞・自動詞のとき「慎重」「付与」などを表わす他動詞となる。時に前

置詞 (dengan) をとることがある。

- | | |
|------------------------------|----------------------------------|
| ^{プリクサ} ・periksa 調べる | ^{プリクサイ} periksai 十分に調べる |
| ^{タナム} ・tanam 植える | ^{タナミ} tanami ～に..を植える |

Badanku harus diperiksai oleh dokter bagus.

ぼくの身体は良医に良く調べてもらわないとならない。

^{プタニー}^{ムナミ}^{サウ}Petani menanami sawah ^{パディ}dengan padi. 農夫が稲を水田に植える。

= Petani menanamkan padi di sawah.

【単語ノート】

本章に出てくる単語

lumpur : 泥 celanaku (celana+aku) : ぼくのズボン oleh : によって
 bajuku : 私の服 kotor : 汚れた pacar : 恋人 cincin : 指輪
 bagus : 素敵な untuk : ～のために telah : ～した isteri : 妻
 kampung : 田舎、村 halaman : 家、自宅 kampung halaman : 故郷
 toko : 店 oleh² : みやげ orang tua : 親 akan : ～でしょう (未来)
 menikah : 結婚する dengan : ～と adik : 妹 ku=aku=saya
 badan : 身体 harus : ～しなければならない doktor : 医者
 bagus : 良い、立派な petani : 農夫 sawah : 水田 padi : 稲

B.3.2. 接頭辞 “Per- ” (“Memper- ” “Diper- ”)

1 . Per- + 形容詞

接頭辞 per- は形容詞に付くと、「(より)いっそう ~にする」を意味する他動詞になる。その用法としては、能動態で memper- また受動態で diper- となる。

・besar 大きい

プーアサー
perbesar 拡大する(大きくする)

・panjang 長い

プー/ベンジャング
perpanjang 延長する

トゥッカン ボトレット ムンブーアサー

Tukang potrét memperbesar foto itu. 写真屋はその写真を引き伸ばした。

= Foto itu diperbesar oleh tukang potrét.

その写真は写真屋により引き伸ばされた。

ムンブー/ベンジャング

フィサニヤー

Dia pérgi memperpanjang visanya ke kantor imigrasi.

彼はビザの延長をしに入国管理局に行きます。

2 . Per- + 名詞

接頭辞 per- は名詞に付くと、「~とする、~として扱う」などの意味の他動詞になる。同様に、能動態で memper- また受動態で diper- となる。

・kuda 馬

プークダ
perkuda (馬のように)荒く扱う

・tuan 主人、長

プートゥアン
pertuan 尊敬する/ 主人として遇する

Orang tinggi itu dipertuan oleh kawan-kawannya.

あの背の高い男は、仲間たちから首領として仰がれている。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

tukang : 職人 potrét : 写真 foto : 写真 pérgi : 行く

visanya : 彼のビザ (visa : ビザ + nya : 彼の)

kantor imigrasi : 入国管理局 (kantor : 事務所 + imigrasi : 入国)

orang : 人 oleh : ~によって kawan : 仲間

kawan-kawannya : 彼の仲間たち

B.3.3. 複合辞 “Per-kan” “Per-i”

(“Memper-kan” “Memper-i” “Diper-kan” “Diper-i”)

1 . Per- + 動詞 + kan

複合辞 per- kan は一般に重態動詞に付き、「～になるようにする、～させる」という使役の意味の他重態動詞になる。その用法は、能動態で memper- kan また受動態で diper- kan となる。

- | | |
|-------------|--|
| ・ lihat 見る | <small>プーリハットカン</small>
perlihatkan 見せる |
| ・ kenal 見知る | <small>プーケナルカン</small>
perkenalkan 紹介する |

ムンブーリハットカン
Ia memperlihatkan fotonya (yang) waktu kecil kepada saya.

彼は小さい時の写真を私に見せる。

Menu masakan Jepang diperlihatkan kepada orang Indonesia.

日本料理のメニューを(が)インドネシア人に見せる(見せられる)。

ムンブーケナルカン
Tolong memperkenalkan saya kepada orang itu.

どうぞ私をあの人に紹介して下さい。

ディ プーケナルカン
Saya diperkenalkan nona cantik oleh temannya.

= Saya diperkenalkan (oleh) temannya kepada nona cantik.

私はその友達からかわいい娘さんを紹介された。

2 . Per- + 名詞 + kan

複合辞 per- kan は名詞に付いて、「～になるようにする、～にする」という意味の他重態動詞になる。その用法は、能動態で memper- kan また受動態で diper- kan となる。

- | | |
|-----------|--|
| ・ soal 問題 | <small>プーソアルカン</small>
persoalkan 問題にする |
|-----------|--|

ムンブーソアルカン
Saya tidak mau mempersoalkan hal tentang itu.

私はそれに関する事は問題にしたい。

ランバ
Hal-hal yang masa lampau dipersoalkan.

君の過去の事など問題じゃない。

3 . Per- + 形容詞・動詞 + i

複合辞 per-i は形容詞や動詞に付き、per- の「転化」と-i の「目標」の意味を併せ持つ。その用法は、能動態で memper-i また受動態で diper-i となる。

- | | | |
|--------------|---|----------------------|
| バイク | プ | バイキ |
| ・ baik 良い | | perbaiki 修理する（修繕する） |
| インガッ(ト) | プ | インガッティ |
| ・ ingat 思い出す | | peringati 記念する、心に留める |
| ムン | プ | バイキ |

Ia sudah memperbaiki mobilnya kemarin.

彼は昨日自動車を修理した。

Mesinnya harus diperbaiki di bengkel.

その機械は工場で修理されなければならない。

Setiap tahun bangsa Indonesia memperingati Hari Kemerdekaan.

毎年インドネシア国民は独立記念日を記念する。

Hari Kemerdekaan diperingati (oleh) bangsa Indonesia setiap tahun.

独立記念日は毎年インドネシア国民から記念される。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

fotonya : 彼の写真 waktu : 時 kecil : 小さい kepada saya : 私に
menu : メニュー masakan Jepang : 日本料理
orang Indonesia : インドネシア人 tolong ~ : ~して下さい
temannya : その友達 hal : 事 tentang itu : それに関する
masa : 時代 lampau : 過去の bengkel : 修理所
bangsa : 民族・国民 kemerdekaan : 独立 (merdeka : 独立する)

B.4. 受身(受動態)

受身の文章の基本形(三人称)は、目的語が主語となり、動詞の語幹に接頭辞 di- を付ける。また、元の主語は前置詞 oléh (～によって)を伴い最後尾に位置する。ただし、尊称や親称複数の場合は、目的語と主語の語順を変えるだけで充分である。主動態・受動態の文章構成は次のとおりである。

主動態：主語+動詞+目的語 / 受動態：目的語+di-動詞+oléh+主語

- ・ Saya baca buku. ・ Buku saya baca. (=Buku kubaca.)
ぼくは本を読む。 本はぼくが読む。
- ・ Paman membaca koran. ・ Koran dibaca oléh paman.
父は新聞を読む。 新聞は父によって読まれる。
- ・ Yuki membeli buku tadi pagi. ・ Buku dibeli tadi pagi oléh Yuki.
ユウキは今朝本を買った。 本は今朝ユウキによって買われた。
- ・ Ayah membelikan saya tustél baru. 父はぼくに新しいカメラを買った。
- ・ Saya dibelikan tustél baru oléh ayah.
ぼくは父によって新しいカメラを買ってもらった。
- ・ Tustél baru dibelikan (sama) saya oléh ayah.
新しいカメラは父によってぼくに買われた。

また、受動態には主語を伴わない場合があり、その場合は行為の主体ではなく事実を示すものである。

- ・ Toko buku itu dibuka pada jam 10 pagi.
その本屋は朝10時に開く(開けられる)。
- ・ Toko ikan itu dibuka dari jam 8 pagi sampai jam 6 sore.
その魚屋は朝8時から夕方6時まで開いている(開けられている)。

【単語ノート】

本章に出てくる単語

baca : 読む	koran : 新聞	beli : 買う	tadi : 先ほど	tustél : カメラ
baru : 新しい	toko : 店	buka : 開ける	ikan : 魚	

- 参考資料 -

- 1 . ムスカルナ・サストラネガラ (佐久間徹翻訳) : **インドネシア語の研究**, Indira, 1974
- 2 . 牛江清名 : **インドネシア語の入門**, 白水社, 1975
- 3 . 牛江清名 : **標準インドネシア語会話**, 白水社, 1979
- 4 . John M. Echols/ Hassan Shadily : Kamus Indonesia-Ingris
(An Indonesian-English Dictionary), Third Edition, PT Gramedia, 1989
- 5 . John M. Echols/ Hassan Shadily : Kamus Ingris-Indonesia
(An English-Indonesian Dictionary), PT Gramedia, 1976
- 6 . 谷口五郎 : **標準インドネシア・日本語辞典**
(Kamus Standar Bahasa Indonesia- Jepang), Dian Rakyat, 1992
- 7 . 谷口五郎 : **標準日本・インドネシア語辞典**
(Kamus Standar Bahasa Jepang- Indonesia), Dian Rakyat, 1989

希多 生人 (きた いくと)

1950年 茨城県水戸市生まれ

1974年 北海道大学理学部卒

大卒後、道路・砂防等の地質調査に従事

1986年 地質コンサルタント会社設立

国内の道路災害・海外のダム等の地質調査、
施工管理等に従事

2000年 コンサルタント業務の傍ら、インド
ネシア料理店開店（ジャワ出身の妻による
香辛料豊富でヘルシーな本場料理を提供）

現在に至る

1984年からインドネシア滞在は延8年超

妻と一緒に時間を含めるとインドネシア歴20年

2005年現在、東京都多摩市在住

E-mail: kaiwa@baronjp.com

<http://www.baronjp.com/>

Copyright © 2005 Kita Ikuto, All Rights Reserved

無断転記転用を禁じます

2005年5月 自費出版初版

定価：1,000円



Mari kita omong
Bahasa Indonesia!